

資料-6 参考資料

6-1 安全管理セミナー報告書

6-2 チン州災害緊急調査報告書

6-1 安全管理セミナー報告書

カチン州・チン州道路建設機材整備計画準備調査

安全管理セミナー実施報告

平成 27 年 7 月 22 日
八千代エンジニアリング株式会社

標記に関し、安全管理セミナーが終了しましたので、以下のとおりご報告します。

1.日程(スケジュール詳細別添)

期間：平成 25 年 7 月 14 日（火） / 説明会_ネピドー

平成 25 年 7 月 15 日（水） / マンダレー

平成 25 年 7 月 17 日（金） / ヤンゴン

2.会場

ネピドーセミナー：2F, No.11 Building, MoC, Naypyidaw

マンダレーセミナー：Amarapura Ballroom, Sedona Hotel, Mandalay

ヤンゴンセミナー：Central Training Center, Yangon

3.参加人員（出席者名簿別添）

・ネピドーセッション

MOC 職員：22 名（詳細別添）

JICA：恒岡国際協力専門員（調査団長）、川崎職員（社会基盤・平和構築部）

JICA ミャンマー事務所：早川所員

MLIT：中矢係長（中部地方整備局）、坂口労働安全部長（山崎建設）

コンサルタント（YEC）：小宮、高橋、増田、橋口、濱津、他通訳 2 名

・マンダレーセッション

MOC 職員：111 名+未記入者 13 名程度(参加者総人数から推定)(詳細別添)

JICA：恒岡専門員（調査団長）、川崎氏（社会基盤・平和構築部）

JICA ミャンマー事務所：早川氏

MLIT：中矢係長（中部地方整備局）、坂口労働安全部長（山崎建設）

コンサルタント：小宮、高橋、増田、橋口、濱津、他通訳 2 名

・ヤンゴンセッション

MOC 職員：137 名(午後より不参加 11 名)(詳細別添)

JICA：恒岡専門員（調査団長）、川崎氏（社会基盤・平和構築部）

JICA ミャンマー事務所：早川氏

MLIT：中矢係長（中部地方整備局）、坂口労働安全部長（山崎建設）

調査団：小宮、高橋、増田、橋口、濱津、他通訳 2 名

その他：青木事務官/村上事務官（外務本省国別第一課）

地元新聞 2 社（計 6 名）、ミ国公営テレビ局 1 社(3 名)

※MOC：Ministry of Construction

JICA：Japan International Cooperation Agency

MLIT：Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

4.実施内容

(1)概要

独立法人国際協力機構（以下、「JICA」という）は、我が国 ODA による公共施設等の建設事業における労働災害の防止を図るため、安全管理における基本方針及び具体的な安全施工に関する技術指針等を取りまとめた「ODA 建設工事安全管理ガイドンス」を 2014 年 9 月に策定した。かかる状況を踏まえ、無償資金力「ミャンマー国カチン州・チン州道路建設機材整備計画準備調査」において、ミャンマー国実施機関である建設省の同ガイドンスに対する理解獲得と安全意識向上を図るため、ミャンマー国において「安全管理セミナー」を開催することとなった。

本セミナーは、上記ガイドンスの基本方針、建設機械の事故事例、我が国道路規制に係る規則等をテーマとした日本側による講演に続き、出席した多くの建設省関係者との意見交換が行われるなど、成功裏に開催を終えた。

なお、本無償資金協力本体事業のソフトコンポーネントにおいて、建設省の人材育成機関である中央訓練センターを対象とした技術研修を実施することとしている。本技術研修は、中央訓練センターによる良質な人材育成のための能力向上を目的としており、道路建設に必要な技能工訓練を行うとともに、訓練を通じた実践的な安全指導を包括するものである。

これら一連の活動を通じて、我が国建設工事の安全管理に係る知見・技術を広くミャンマー関係者に普及するとともに、ひいてはミャンマー建設省の実施機関としての事業実施能力向上に寄与するものである。

(2)参加者について

今回のセミナーは施工を実際に行っている工事従事者（作業員）を対象としている。特にチン・カチン州の重機オペレータ及び現場責任者と今後ミャンマーの各地で実作業に従事する MOC 職員を対象としており、マンダレー及びヤンゴンにて上記対象者を集めセミナーを実施した。尚、各対象者の選定は U Kyaw Linn 事務次官により任命された MOC 職員が中心となり行われ、コンサルタント（YEC）は実施促進を行った。各 MOC 側の担当者は以下の通り。

1. Dr. Hlaing Moe (Deputy Director, Department of Highways) __全体統括
2. U Thaug Tun (Director, Department of Highways)__マンダレーセミナー
3. Daw Mya Win (Director, Mechanical Compound, Department of Highways)__ヤンゴンセミナー

(3)実施内容（セミナー資料別添）

・ Safety Seminar1

プレゼンター：増田浩司（八千代エンジニアリング株式会社）

タイトル：The Guidance for the Management of Safety for Construction Works in Japanese ODA Projects

概要：JICA が制定した“ODA 建設工事安全管理ガイドンス”の概要説明とその内容に付随した実際の現場安全管理手法について実例を交えて紹介を行う。

• Safety Seminar2

プレゼンター：坂口裕（山崎建設株式会社）

タイトル：Accidents Prevention in Earth Work Site

概要：“ODA 建設工事安全管理ガイドンス”の“第六章 安全施工技術指針 建設機械・設備災害の防止対策”について、日本の建設現場で起きた実際の事故例の紹介と事故原因の説明、その後に取りられた安全対策や活動等について説明。

• Safety Seminar3

プレゼンター：中矢剛（国土交通省中部地方整備局）

タイトル：Traffic Regulation for Road Work

概要：“ODA 建設工事安全管理ガイドンス”の公衆災害防止についての観点から特に交通事故の防止対策に関して、日本の法制度とその仕組み、道路規制の手法や取決め等について説明。

• Outdoor Exercise @ Central Training Center (CTC) campus

プレゼンター：増田浩司（八千代エンジニアリング株式会社）

タイトル：Height Safety Measure / Traffic Regulation

概要：建設時に用いられる足場説明と高所作業時に気を付けるべき安全管理ポイントについての説明。また高所作業に関らず、工事安全上必要である安全保護具類の紹介とその使用方法の説明。

(4)その他

CTC のセミナーではミャンマーの地元紙2社とテレビ局1社による取材があり、ミャンマー側の関心の高さが伺えた。新聞報道では写真と共にセミナーの目的や建機案件に関する紹介が写真つきで紹介された。※新聞記事別添

また、同セミナーでは午後2時程から外務本省国別第一課の青木事務官、村上事務官両名による研修視察が行われ、セミナーの実施状況及びセミナー内容について JICA 川崎職員による説明が行われた。

5.実施成果（アンケート別添）

今回のセミナーは実際の作業員を意識したセミナーであった事もあり、参加者の殆どは初めての外国人講師によるセミナーであった。特に安全管理に関する内容はこれまで実施された事がなく、教育を受ける大変貴重な体験であったと多くのセミナー参加者から意見を頂いた。また事故例や具体的な改善例等を多く紹介した事が印象に深く残ったようであり、今後も今回と同様のセミナーを多数実施して欲しいとの強い要望があった。更に先方からは、資機材のメンテナンス方法や効率的な使用/運営方法などの実現場に直結するような内容についての要望があり、日本技術による工事現場の“カイゼン”に強い興味を示させる結果となった。

また、アンケートによると、理解度も非常に高く、真に現場に迫った内容であった事や写真や実例をふんだんに取り入れた事が効果を高めた要因であったと思われる。意識の向上面では機械部門の間人を中心として、チン・カチン州での工事に積極的に関与したいという声が多く、セミナーに参加したことにより研修生の士気が高まったと感じた。

一方、今回セミナーでは座学中心であったため、実現場での危険留意事項や現場での確認事

項を十分に説明できなかった。そのため知識の定着及び水平展開のために同様のセミナーを継続的に実施すると共に、施工現場でTOTを行う等の対策の必要性が確認された。

別添一覧

1. 実施スケジュール/配布プログラム
2. 出席者名簿（ネピドー、マンダレー、ヤンゴン）
3. セミナー資料（PPT）
4. アンケート
5. セミナー写真
6. 新聞報道記事

別添1
実施スケジュール

第二次現地調査日程

日曜	月日	曜日	官団員(JICA)		安全セミナー講師		総括/事業計画	副総括 /道路橋梁整備計画	機材計画 /機材維持管理計画	安全計画	業務調整 /安全計画補助	宿泊地
			団長: 恒岡 伸幸	計画管理: 川崎 寛宏	中矢 剛(中部地整)	坂口 裕(山崎建設)						
1	7月5日	日	-	-	-	-	-	-	-	-	移動:[成田(11:00)NH813 →ヤンゴン(15:40)]	ヤンゴン
2	7月6日	月	-	-	-	-	-	-	-	-	・CTC事前協議 ・セミナー準備	ヤンゴン
3	7月7日	火	-	-	-	-	-	移動:[成田(11:00)NH813 →ヤンゴン(15:40)]	-	移動:[成田(11:00)NH813 →ヤンゴン(15:40)]	・CTC事前協議 ・セミナー準備	ヤンゴン
4	7月8日	水	-	-	-	-	-	10:00 中央訓練センター DFR説明・協議 14:00 橋梁試験研究所 DFR説明・協議 15:00 道路試験研究所 DFR説明・協議 18:00 JICAミャンマー事務所 所 打合せ	-	・CTC事前協議 ・セミナー準備	-	ヤンゴン
5	7月9日	木	移動:[成田(11:00)NH813 →ヤンゴン(15:40)]	移動:[成田(11:00)NH813 →ヤンゴン(15:40)]	-	-	-	10:00 下ミャンマー機材管理 センター DFR説明・協議	-	・CTC事前協議 ・セミナー準備	-	ヤンゴン
6	7月10日	金	中央訓練センター DFR説明・協議	中央訓練センター DFR説明・協議	-	-	-	9:30 JICAミャンマー事務所 所 打合せ 10:30 中央訓練センター DFR説明・協議	-	・CTC事前協議 ・セミナー準備、講習用足増組立	-	ヤンゴン
7	7月11日	土	・団内協議	・団内協議	-	-	移動:[成田(11:00)NH813 →ヤンゴン(15:40)]	・団内協議	総括と同行程	・ヤンゴン→マンダレー移動(車両)	-	ヤンゴン/マンダレー
8	7月12日	日	・団内協議	・団内協議	移動:[中部(7:55)NH338 →成田(9:05)]成田	移動:[東京(11:00)NH813 →ヤンゴン(15:40)]	・団内協議 ・ヤンゴン→ネビドー移動(車両)	-	-	・セミナー準備・協議	-	ヤンゴン/ネビドー/マンダレー
9	7月13日	月	・ヤンゴン→ネビドー移動(飛行機) ・道路局 DFR説明・協議、MD(案)説明	・ヤンゴン→ネビドー移動(飛行機) ・道路局 DFR説明・協議、MD(案)説明	・ヤンゴン→ネビドー移動(飛行機) ・道路局 DFR説明・協議、MD(案)説明	・ヤンゴン→ネビドー移動(飛行機) ・道路局 DFR説明・協議、MD(案)説明	・道路局 DFR説明・協議、MD(案)説明	-	-	・セミナー準備・協議 ・マンダレー→ネビドー移動(車両) ・安全セミナー打合せ	-	ネビドー
10	7月14日	火	AM ・安全セミナー概要説明(道路局本省) PM ・道路局 DFR説明・協議、MD署名・締結 ・ネビドー→マンダレー移動(車両)	・団長と同行程	AM ・安全セミナー概要説明(道路局本省) PM ・ネビドー→マンダレー移動(車両)	-	・団長と同行程	-	-	AM ・安全セミナー概要説明(道路局本省) PM ・ネビドー→マンダレー移動(車両)	-	マンダレー
11	7月15日	水	・安全セミナー開催(マンダレー市内セドナホテル)									マンダレー
12	7月16日	木	・マンダレー→ヤンゴン移動				・マンダレー→ヤンゴン移動				ヤンゴン	
13	7月17日	金	・安全セミナー開催(中央訓練センター) ・JICAミャンマー事務所への報告 ・在ミャンマー日本国大使館への報告				・団長と同行程		・インセイン機械訓練センター協議	・安全セミナー開催(中央訓練センター)		ヤンゴン
			移動:[ヤンゴン(21:45)→成田(6:50)+1]								機中泊	
14	7月18日	土	・成田着(6:50)		・成田着(6:50) ・成田一名古屋(新幹線乗)	・成田着(6:50)		・調査団員帰国:[ヤンゴン(21:45)→成田(6:50)+1]				機中泊
15	7月19日	日	成田着(06:50)									-



The poster features a decorative border with a central image of a construction site. At the top, the Japanese and Myanmar flags are displayed. The title 'Safety Management Seminar 15 July 2015' is prominently shown. Below the title, the JICA logo and the Myanmar government emblem are present, along with the venue information: 'AMARAPURA BALLROOM Sedona Hotel, Mandalay'. The program schedule is listed in a table format, detailing times, activities, and speakers.

Time	Activity	Speaker
09:30 - 10:00	Registration	
10:00 - 10:10	Opening Address	Mr. Nobuyuki TSUNEOKA (Team Leader of JICA) U Thaung Tun (Director, Department of Highways)
10:10 - 12:00	Safety Seminar:Vol1 ("The Guidance for the Management of Safety for Construction Works in Japanese ODA Projects")	Mr. Koji MASUDA (Yachiyo Engineering Co., LTD.)
12:00 - 13:00	Lunch Break	
13:00 - 13:50	Safety Seminar:Vol2 ("Accident Prevention in Earth Work Site ")	Mr. Yutaka SAKAGUCHI (Yamazaki Construction Co., LTD.)
13:50 - 14:40	Safety Seminar:Vol3 ("Traffic Regulation for Road Work")	Mr. Go NAKAYA (Chubu Regional Development Bureau Ministry of Land, Infrastructure, Transport, and Tourism (MLIT))
14:40 - 14:55	Discussion	Moderator : Isao TAKAHASHI
14:55 - 15:00	Closing Address	U Thet Myo Oo (Assistant Director, Department of Highways)



The poster features a decorative border with a central floral motif at the top and bottom. At the top, the Japanese flag is on the left and the Myanmar flag is on the right. Below the flags is a background image of a construction site with heavy machinery. The main title 'Safety Management Seminar' and date '17 July 2015' are prominently displayed in the center. Below the title, the JICA logo is on the left, the text 'Central Training Center in Yangon' is in the middle, and a circular logo with a building and a sun is on the right. The program schedule is listed in a table format, with time slots on the left, activity names in the middle, and speaker names and affiliations on the right.












Time	Activity	Speaker / Affiliation
08:30 - 09:00	Registration	
09:00 - 09:10	Opening Address	Mr. Nobuyuki TSUNEOKA (Team Leader of JICA) U Oo Han (Principal, CTC, Yangon)
09:10 - 11:00	Safety Seminar:Vol1 ("The Guidance for the Management of Safety for Construction Works in Japanese ODA Projects")	Mr. Koji MASUDA (Yachiyo Engineering Co., LTD.)
11:00 - 11:50	Safety Seminar:Vol2 ("Accident Prevention in Earth Work Site ")	Mr. Yutaka SAKAGUCHI (Yamazaki Construction Co., LTD.)
11:50 - 12:50	Lunch Break	
12:50 - 13:40	Safety Seminar:Vol3 ("Traffic Regulation for Road Work")	Mr. Go NAKAYA (Chubu Regional Development Bureau Ministry of Land, Infrastructure, Transport, and Tourism (MLIT))
14:00 - 15:20	Outdoor Exercise @ CTC campus (Hight Safety Measures / Traffic Regulation)	Mr. Koji MASUDA (Yachiyo Engineering Co., LTD.)
15:20 - 15:55	Discussion	Moderator : Isao TAKAHASHI
16:10 - 16:20	Closing Address	Daw Mya Win (Director, Department of Highways)

別添 2

研修参加者リスト(ネピドー1/2)

Attendant List for Safety Seminar by JICA on July 14, 2015 at NPT

NPT No.11 Building

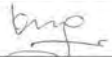










Sr. No.	Name	Location	Sign
1	U Kyaw Linn	Permanent Secretary Ministry of Construction	
2	U Win Tint	Director General Department of Building Administration	
3	U Win Pe	Director General Department of Highways	
4	U Han Soe	Director General Department of Bridges	
5	U Thein Zaw	Deputy Director General Department of Building Administration	
6	U Ohin Lwin	Deputy Director General Department of Highways	
7	U Shwe Lay	Director General Department of Bridges	
8	U Saw Win Naing	Chief Engineer Department of Highways	
9	U Khin Thet	Chief Engineer Department of Highways, Supervisor of Rakhine State	
10	U Win Lwin	Chief Engineer Department of Highways, Supervisor of Kayin State	
11	U San Wai	Chief Engineer Department of Highways, Supervisor of Kachin State	
12	U Aung Myint Oo	Chief Engineer Department of Highways, Supervisor of Arrawaddy Region	
13	U Hla Tun Oo	Chief Engineer Department of Bridges, Supervisor of Chin State	
14	U Myo Nyunt	Chief Engineer Mechanical Section, Department of Highways	
15	Daw Hla Hla Thwe	Director (Civil) Department of Highways	
16	Daw Thein Nu	Director (Civil) Department of Bridges	
17	U Myint Oo	Deputy Director Department of Highways	
18	Dr. Hlaing Moe	Deputy Director (Mech) Department of Highways	
19	U Myint Zan	Deputy Director General (Construction) Department of Building	
20	Daw Mar Mar Mye	Director Research & development section (BOH)	
21	Daw Thi Thi Aye	AC.	
22	Daw Win Win Hla	Director (SR & Law)	
23	Dr. Nilar Aung	AE (BOH)	
24	U Nunn Zaw	Deputy Director	
30	U Soe Tun Naing	Deputy Director	

別添 2

研修参加者リスト(ネピドー2/2)

Attendant List for Safety Seminar by JICA on July 14, 2015 at NPT

NPT No.11 Building

Sr. No.	Name	Location	Sign
1	U Khin Maung	JICA Advisor, JICA Myanmar office	
2.	U Kyaw Moe Oo	၇/၀၀ ဒဲဒဲ (၇၀:၆၇: ၄၄: (၆)၆).	
3	U Kyi Bo	၇/၀၀.၆၆(၇)၇.၆၇.၆၆: (၆)၆	
4.	U Aung Kyaw H. Ko	S.O.	
5	Daw Shwe Tin Phin	SAE	
6.	Daw So Lon Song	JE (4)	
7	Daw Khing Khing Lin	၇,၀၀:	
8.	Daw Moe Moe Aung	၇,၀၀:	
9.	Daw Aya Aye Khin	DM (2)	
10.	U Tun Min Oo	Assistant Director (Civil), Department of Building	
	U Win Ya Ko	Program Assistant, JICA Myanmar 09 50 60652 winkoko.my@jica.go.jp	

別添 2

研修参加者リスト(マンダレー1/3)

Attendat List For Safety Seminar by JICA On July 15, 2015 at Mandalay

Sr No.	Name	ID. No	Position	Location	Sign
1	U Thuang Tun	Sa/1046	Director(Mech.)	Upper Myanmar	
2	U Maung Maung Nyunt	Sa/1231	Director(Civil)	Mandalay Division	
3	U Thein Aung	Sa/1196	Deputy Director(Civil)	Bridge Special Unit (4)	
4	Daw Aye Aye Maw	Sa/1538	Deputy Director(Civil)	Building Unit (6)	
5	U Nyein Chan	Sa/1250	Assistant Director(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
6	U Thet Myo Oo	Sa/1269	Assistant Director(Mech.)	Base Workshop(North)	
7	U Zaw Myo Hlaing	Sa/1264	Assistant Director (Electrical)	Mandalay Region	
8	Daw Khin Win Hla	Sa/1283	Assistant Director (Civil)	Mandalay Region	
9	U Ye Naung	Sa/1658	Assistant Director (Civil)	Mandalay Region	
10	Daw Khin Thida Thone	Sa/1940	Assistant Director (Civil)	Mandalay District	
11	U Kyaw Myint	Sa/1912	Staff Officer(Civil)	Mandalay Region	
12	U Aung Soe	Sa/2156	Staff Officer(Electrical)	Building Construction Unit	
13	U Khin Maung Htay	Sa/2260	Staff Officer(Electrical)	Building Construction Unit	
14	U Win Myint	Sa/2436	Staff Officer(Civil)	Building Construction Unit	
15	Daw Htar Htar Yi	Sa/2689	Staff Officer(Civil)	Mandalay Region	
16	U Naing Win	Sa/2691	Staff Officer(Civil)	Mandalay Region	
17	U Maung Maung Win	Sa/2912	Staff Officer(Civil)	Building Construction Unit	
18	U Tin Nyunt	Sa/3024	Staff Officer(Civil)	Mandalay Region	
19	U Than Lwin	Sa/2553	Staff Officer(Mech.)	Base Workshop(North)	
20	U Ko Ko Oo	Sa/1273	Staff Officer(Mech.)	Base Workshop(North)	
21	U Aung Min Oo	Sa/2830	Staff Officer(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
22	U Myint Naing	Sa/2590	Staff Officer(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
23	U Ye Lwin Oo	Sa/2834	Staff Officer(Mech.)	Kachin State	
24	U Win Maw	Sa/2827	Staff Officer(Mech.)	Chin State	
25	U Myat Htay	Sa/2832	Staff Officer(Mech.)	Mandalay Region	
26	U Tin Min Naing	Sa/2848	Staff Officer(Mech.)	Mandalay Region	
27	U Thant Zin Oo	Sa/2532	Staff Officer(Mech.)	Sagaing Region	
28	U Nyan Lin	Sa/2842	Staff Officer(Mech.)	Shan State(North)	
29	U Shwe Win	Sa/2836	Staff Officer(Mech.)	Shan State(North)	
30	U Tun Naing Oo	Sa/1972	Staff Officer(Mech.)	Shan State(South)	
31	U Win Naing	Sa/2530	Staff Officer(Mech.)	Building Department	
32	U Kyaw Zin	Sa/2415	Staff Officer(Mech.)	Building Department	
33	U Maung Maung Aung	Sa/2884	Staff Officer(Mech.)	Building Special Unit (6)	
34	U Khaing Myo Myint	Sa/1974	Staff Officer(Mech.)	Mechanical Training Center(Mandalay)	
35	Daw Phyo Thandar	Salaka/46575	Junior Engineer (1) (Civil)	Bridge Unit	
36	Daw Win Myat Nwe	Salaka/43354	Junior Engineer (2) (Civil)	Mandalay Region	
37	Daw Khaing Thazin	Salaka/47492	Junior Engineer (2) (Civil)	Mandalay Region	
38	Daw Khin Win Kyi	Salaka/44032	Junior Engineer (2) (Civil)	Mandalay Region	
39	Daw Nyo Nyo Lwin	Salaka/43102	Junior Engineer (2) (Civil)	Mandalay Region	
40	U Kyaw Lin Aung	Salaka/48871	Junior Engineer (2)(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
41	U Zaw Myo Thu	Salaka/47540	Junior Engineer (2)(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
42	U Aung Ko Latt	Salaka/47547	Junior Engineer (2)(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
43	U Aung Naing	Salaka/45854	Junior Engineer (2)(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
44	U Zaw Win	Salaka/47704	Junior Engineer (2)(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
45	U Salai Naing Tun	Salaka/46898	Junior Engineer (2)(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
46	Daw Ya Min	Salaka/46020	Junior Engineer (2)(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
47	Daw Nilar Oo	Salaka/45509	Junior Engineer (2)(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
48	Daw Aye Aye Khaing	Salaka/46260	Junior Engineer (2)(Mech.)	Mechanical Equipment Company(North)	
49	U Aung Min	Salaka/46416	Junior Engineer (2)(Mech.)	Kachin State	
50	U Da Gwan Phay Yan	Salaka/48861	Junior Engineer (2)(Mech.)	Kachin State	
51	U Ye Aung Moe	Salaka/48478	Junior Engineer (2)(Mech.)	Kachin State	
52	U Kyaw Zin Thet	Salaka/47533	Junior Engineer (2)(Mech.)	Kachin State	
53	U Kyaw San Tun	Salaka/45856	Junior Engineer (2)(Mech.)	Kachin State	
54	U Htet Aung	Salaka/47706	Junior Engineer (2)(Mech.)	Kachin State	
55	U Moe Kyaw	Salaka/47532	Junior Engineer (2)(Mech.)	Kachin State	
56	U Tin Myo Swe	Salaka/48872	Junior Engineer (2)(Mech.)	Kachin State	
57	U San Kyai O	Salaka/46147	Junior Engineer (2)(Mech.)	Chin State	
58	U Zaw Htet	Salaka/47417	Junior Engineer (2)(Mech.)	Chin State	

別添 2

研修参加者リスト(マンダレー2/3)

59	U Kyaw Kyaw	Salaka/46901	Junior Engineer (2)(Mech;)	Chin State	
60	U Zin Min Tun	Salaka/47890	Junior Engineer (2)(Mech;)	Chin State	
61	U Kyaw Zin Oo	Salaka/48850	Junior Engineer (2)(Mech;)	Chin State	
62	U Win Aung	Salaka/46086	Junior Engineer (2)(Mech;)	Chin State	
63	U Pyai Phyo Aung	Salaka/48851	Junior Engineer (2)(Mech;)	Chin State	
64	U Thet Naing Soe	Salaka/47708	Junior Engineer (2)(Mech;)	Mandalay Region	
65	U Saw Sanda	Salaka/45773	Junior Engineer (2)(Mech;)	Mandalay Region	
66	U Kaung Myat Zaw	Salaka/47550	Junior Engineer (2)(Mech;)	Mandalay Region	
67	U Myo Thu Soe	Salaka/47427	Junior Engineer (2)(Mech;)	Mandalay Region	
68	U Aung Myo Tun	Salaka/46552	Junior Engineer (2)(Mech;)	Mandalay Region	
69	U Kyaw Swar Tun	Salaka/46237	Junior Engineer (2)(Mech;)	Mandalay Region	
70	U Saw John Nathar Aye	Salaka/47714	Junior Engineer (2)(Mech;)	Building Special Unit (6)	
71	U Aung Myo Lwin	Salaka/45855	Junior Engineer (2)(Mech;)	Mechanical Training Center(Mandalay)	
72	U Aye Lwin	Salaka/32644 486	Junior Engineer (2)(Mech;)	Mechanical Training Center(Mandalay)	
73	U Myo Aung	Salaka/46920	Junior Engineer (2)(Mech;)	Base Workshop(North)	
74	U Saw Soe Moe	Salaka/32281	Junior Engineer (2)(Mech;)	Base Workshop(North)	
75	U Win Maw Hein	Salaka/48849	Junior Engineer (2)(Mech;)	Base Workshop(North)	
76	U Han Zaw Lin	Salaka/45424	Junior Engineer (2)(Mech;)	Base Workshop(North)	
77	U Khin Maung Thein	Salaka/32368	Junior Engineer (2)(Mech;)	Base Workshop(North)	
78	U Win Tun Naing	Salaka/48860	Junior Engineer (2)(Mech;)	Base Workshop(North)	
79	U Sein Lin	Salaka/47545	Junior Engineer (2)(Mech;)	Base Workshop(North)	
80	U Ye Tun Latt	Panyatha/420506	Mechanic (Grade 4)	Kachin State	
81	U Tun Wai	Panyatha/410300	Machine Operator(Grade 2)	Kachin State	
82	U Nyunt Shwe	Panyatha/410457	Machine Operator(Grade 3)	Kachin State	
83	U Thein Shwe	Panyatha/410451	Machine Operator(Grade 3)	Kachin State	
84	U Galnet	Panyatha/410400	Machine Operator(Grade 4)	Kachin State	
85	U Khin Maung Htay	Panyatha/410495	Machine Operator(Grade 4)	Mechanical Equipment Company(North)	
86	U Than Sein	Panyatha/410498	Machine Operator(Grade 4)	Mechanical Equipment Company(North)	
87	U Win Oo	Panyatha/410833	Machine Operator(Grade 4)	Mechanical Equipment Company(North)	
88	U Myint Maung	Panyatha/410883	Machine Operator(Grade 4)	Mechanical Equipment Company(North)	
89	U Naw Sai	Panyatha/410880	Machine Operator(Grade 4)	Mechanical Equipment Company(North)	
90	U Saw Lai Bwe	Panyatha/410816	Machine Operator(Grade 4)	Mechanical Equipment Company(North)	
91	U Kyaw Win	Panyatha/410348	Machine Operator(Grade 4)	Mechanical Equipment Company(North)	
92	U Myo Myint	Panyatha/410489	Machine Operator(Grade 4)	Sagaing Region	
93	U Thauing Soe	Panyatha/410876	Machine Operator(Grade 4)	Mandalay Region	
94	U Than Naing Kyaw	Panyatha/441018	Driver(Grade 4)	Base Platoon	
95	U Naing Win	Panyatha/441024	Driver(Grade 4)	Base Platoon	
96	U Maung Myo	8/Mabana(Na)063667	Machine Operator(Daily Wage)	Base Platoon	
97	U Nyunt Win	12/Mabana(Na)042846	Machine Operator(Daily Wage)	Mandalay Region	
98	U Zaw Bin Oo	9/Pakakha(Na)000504	Machine Operator(Daily Wage)	Mandalay Region	
99	U Win Kyaw Oo	9/Amaya(Na)083159	Machine Operator(Daily Wage)	Mandalay Region	
100	U Myint Kyaw Soe	5/Khaoota(Na)069944	Machine Operator(Daily Wage)	Mechanical Equipment Company(North)	
101	U Myo Thet Tun	9/Pakakha(Na)023205	Driver (Daily Wage)	Mechanical Equipment Company(North)	
102	U Kyaw Khaing Tun	9/Amaya(Na)101035	Driver (Daily Wage)	Mechanical Equipment Company(North)	
103	U Hla Myint	9/Amaya(Na)046721	Driver (Daily Wage)	Mechanical Equipment Company(North)	
104	U Tun Tun Aung	9/Amaya(Na)098958	Driver (Daily Wage)	Mandalay Region	

မာရ်ဇာ
(သတိပေးရေးဦးစီးဌာန)

ဒေါ်အေးနုနု

Salaka/46233

သက်တမ်းရှည်

သတိပေးရေးဦးစီးဌာန

ဒေါ်အေးနုနု

Salaka/46259

S.A.E (Mech.)

ဒေါ်အေးနုနု

Sal 1 1975.

Staff officer

ဒေါ်အေးနုနု

Salaka/46552

မာရ်ဇာ၊ ၁၉၇၅

မာရ်ဇာ

Salaka/47706

မာရ်ဇာ၊ ၁၉၇၅







U Win Tin

Staff officer (Mech) M.A. Ceylon

Handwritten signature and date: 15/7

別添2

研修参加者リスト(マンダレー3/3)

- U Than Chawng Salaka 47145 
- U Ye Win Tun Salaka. 48870. 
- U NAY MIN HPAIK SALAKA 48832 
- V Kyan h Hany 
- U Kyaw thu Linn Salaka 14744 
- U Win Pyae Phye Salaka 47709 
- U Zaws Min. 00.
- U. Thein. 00.
- 12. Kyan Hsan 00
- 13. Day Ryo Aung
- 19. Tin H Pay.
- 20. THAN Myint Aung
- 21. THAN Nain

~~103 x 9 = 10~~
~~10 x 10~~

Attendances List For Safety Seminar By JICA On July 17,2015

Sr.	Name	Designation	Location	Sing
1	Daw Mya Win	Director	Department of Highways,Mech;Section	Signature
2	U Kyaw Myint Lwin	Deputy Director	Department of Bridge,Mech;Section	Signature
3	U Nay Moe Naing	Assistant Director	Department Of Highways,ME Coy;(South)	Signature
4	U Myint Kyaw	Assistant Director	Department of Bridge,Mech;Section	Signature
5	U Tin Maung Kyi	Staff Officer (Mech;)	Yangon (North)	Signature
6	U Ye Tun Aung <i>Zaw Myint Tun</i>	Junior Engineer Staff Officer (Mech;)	Department of Bridge	Signature
7	U Moe Kyaw Hlaing	Staff Officer (Mech;)	Department of Bridge	Signature
8	U Zeyar Kyaw	Staff Officer (Mech;)	Kayin	Signature
9	U Khun Zin Min Aung	Junior Engineer(2)(Mech;)	Road Construction Special Unit(9)	Signature
10	U Bo Bo Aung	Junior Engineer(2)(Mech;)	Hpa-An (Hpar Pon)	Signature
11	Daw Aye Su Su Thin	Junior Engineer(2)(Mech;)	Department of Highways,Mech;Section	Signature
12	Daw Khin Nan Yu Aung <i>War War Tun</i>	Junior Engineer(2)(Mech;)	Department of Highways,Mech;Section	Signature
13	U Tin Maung Tun	Staff Officer (Mech;)	Mechanical Training Center(Ywama-Insein)	Signature
14	U Myo Thant Zin	Junior Engineer(2)(Mech;)	Mechanical Training Center(Ywama-Insein)	Signature
15	U Min Mun Si Ko Ko	Junior Engineer(2)(Mech;)	Mechanical Training Center(Ywama-Insein)	Signature

၁၅

၁၅ ၉ ၁၅

Sr.	Name	Designation	Identity No(or)N.R.C No	Sing
16	Daw Mi Mi Khaing	Junior Engineer(2)(Mech;)	Mechanical Training Center(Ywama-Insein)	
17	U Saw May Zin	Equipment Operater (Grader.2)	ME Coy; (South)	
18	U Kyaw Naing Tun	Equipment Operater (Helper)	Ayeyarwady Bridge(Htee Kyite)	
19	U Soe Myint Aung	Equipment Operater (Helper)	Ayeyarwady Bridge(Htee Kyite)	
20	U Paing Soe Thu	Equipment Operater (Helper)	Letpanchaypaw Project(2)	
21	U Phyoo Min Kyaw	Equipment Operater (Helper)	Ayeyarwady Bridge(Htee Kyite)	
22	U Lin Htet	Equipment Operater (Helper)	Ayeyarwady Bridge(Htee Kyite)	
23	U Thet Naing Oo	Equipment Operater (Helper)	Gantgaw District	
24	U Kyaw Thu Ya Htwe	Equipment Operater (Helper)	Loikaw Distict	
25	U Wei Yan Soe	Equipment Operater (Helper)	Sagaing Devision	
26	U Sein Hoe	Equipment Operater (Helper)	Sagaing Devision	
27	U Nan Da Soe	Equipment Operater (Helper)	Sagaing Devision	
28	U Kyaw Thu Tun	Equipment Operater (Helper)	Shwebo-Myikyina	
29	U Aung Thu	Equipment Operater (Helper)	Shwebo-Myikyina	
30	U Thein Naing Win	Equipment Operater (Helper)	Ayeyarwady Bridge(Htee Kyite)	
31	U Aung Thu	Equipment Operater (Helper)	Ayeyarwady Bridge(Htee Kyite)	
32	U Win Naung Htwe	Equipment Operater (Helper)	Ayeyarwady Bridge(Htee Kyite)	

၅၇

U Win Ka.

Lab: 1.

Dept: of Construction. (C.T.C) Thawmora, 08

U THIN WYAY

Supervisor.

MOC.

Daw Aye Myat Thu

J/E 2

M.O.C



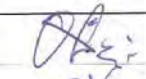


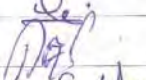
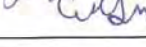

Sr.	Name	Designation	Identy No(or)N.R.C No	Sing
33	U Ngwe Hlaing	Equipment Operater (Helper)	Ayeyarwady Bridge(Htee Kyite)	<i>[Signature]</i>
34	U Swe Lwin	Equipment Operater (Helper)	Pathein	<i>[Signature]</i>
35	U Moe Zaw	Equipment Operater (Helper)	Pathein	<i>[Signature]</i>
36	U Khin Maung Swe	Equipment Operater (Helper)	Bago	<i>[Signature]</i>
37	U Hla Htay Aung	Equipment Operater (Helper)	ME Coy; (South)	<i>[Signature]</i>
38	U Kyaw Naing Tun	Equipment Operater (Helper)	Rakhine State (South)	<i>[Signature]</i>
39	U Aung Myint Zaw	Equipment Operater (Helper)	Rakhine State (South)	<i>[Signature]</i>
40	U Aung San Oo	Equipment Operater (Helper)	Rakhine State (South)	<i>[Signature]</i>
41	U Soe Thu Ya	Equipment Operater (Helper)	A.C Plant Group	<i>[Signature]</i>
42	U Thet Lwin	Equipment Operater (Helper)	A.C Plant Group	<i>[Signature]</i>
43	U Myo Aung	Equipment Operater (Helper)	Kawkareik	<i>[Signature]</i>
44	U Min Zaw	Equipment Operater (Helper)	Kawkareik	<i>[Signature]</i>
45	U Min Min Swe	Equipment Operater (Helper)	Shwepaukkan Bridge Project	<i>[Signature]</i>
46	U Aung Thet Paing Oo	Equipment Operater (Helper)	Mawlamyine- Chaung Zone	<i>[Signature]</i>
47	U Moe Kyaw Kyaw	Equipment Operater (Helper)	Kayin State	<i>[Signature]</i>
48	U Win Min Tun	Equipment Operater (Helper)	Special Project (3)	<i>[Signature]</i>

[Handwritten mark]

[Handwritten mark]

Sr.	Name	Designation	Identy No(or)N.R.C No	Sing
49	U Soe Moe Zaw	Equipment Operater (Helper)	Yangon	
50	U Myo Hlaing Oo	Equipment Operater (Helper)	Yangon -Mandalay Road Construction	
51	U Myo Win	Equipment Operater (Helper)	Pathein	
52	U Sitt Naing	Mechanics Grade (2)	Mechanical Equipment Company (South)	
53	U Naing Soe	Mechanics Grade (2)	Mechanical Equipment Company (South)	
54	U Zaw Win	Mechanics Grade (2)	Base Platoon, ME Coy;(South)	
55	U Khin Maung Aye	Mechanics Grade (2)	Base Platoon, ME Coy;(South)	
56	U Swe Myint	Mechanics Grade (3)	Base Platoon, ME Coy;(South)	
57	U Kyaw Swar Hein	Equipment Operater (Helper)	Rakhine State	
58	U Tun Shein	Driver(4)	Transport Section, ME Coy;(South)	
59	U Myo Naing	Driver(4)	Transport Section, ME Coy;(South)	
60	U Moe Myint Aung	Driver(4)	Transport Section, ME Coy;(South)	
61	U Aung Kyaw Tun <i>U Kyaw Swan</i>	Driver(4) <i>(5)</i>	Transport Section, ME Coy;(South)	
62	U Nyan Soe	Driver(4)	Transport Section, ME Coy;(South)	
63	U Maung Maung Toe	Driver(4)	Transport Section, ME Coy;(South)	
64	U Myint Zaw	Driver(4)	Transport Section, ME Coy;(South)	

28

Sr.	Name	Designation	Identy No(or)N.R.C No	Sing
65	U Aye Ko	Driver(4)	Transport Section, ME Coy;(South)	
66	U Saw Wai Linn	Driver(4)	Transport Section, ME Coy;(South)	
67	U Maung Maung Myint	Equipment Operater (2)	ME Coy; (South)	
68	U Nyein Tin	Equipment Operater (3)	ME Coy; (South)	
69	U Than Lwin	Equipment Operater (3)	ME Coy; (South)	
70	U Khin Maung Htoo	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
71	U Aung Than Kyaw	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
72	U Hla Tun	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
73	U Khin Zaw	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
74	U Thein Lwin	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
75	U Tun Tun	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
76	U Win Nyunt	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
77	U Kyaw Han	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
78	U Soe Lwin	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
79	U Maung Maung Naing	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	
80	U Kyi San	Equipment Operater (4)	ME Coy; (South)	

16

5

26/5
 29/5
 31/5
 0.9

14
 15
 17
 19
 21
 23
 25
 27
 29
 31

1. ~~Zaw Myint Tsa Junior Engineer (2) (Mech) Road Construction Special Unit. (18) Taung Goke.~~

No.	Name	Position	Training Center	Signature
2	Min Min Oo	Equipment Operator (Helper)	Mechanical Training Center (In Ywarra - Insein)	[Signature]
3	Aung Myint Zaw	"	"	[Signature]
4	Aung Thein Win	"	"	[Signature]
5	Aung Sein	"	"	[Signature]
6	Aung Naing Oo	"	"	[Signature]
7	Myo Min	"	"	[Signature]
8	U Thein Than Oo	Staff Officer	Kaw Kayeik	[Signature]
9	U Aung Kywe	Staff Officer	Road (4), AC. Group	[Signature]


07

24
 26
 16
 14
 80

1
 2
 3
 6
 8
 3

別添 2

研修参加者リスト(ヤンゴン 8/9)

Sr	Name	Designation	Sing
1	Daw Tin Tin Saw	Staff Officer(Civil)	
2	Daw War War Myint	Staff Officer(Civil)	
3	U Nay Linn Htun	Staff Officer(Civil)	
4	U Kyaw Thu Ya	Staff Officer(Civil)	
5	Daw Sandar Win	Staff Officer(Civil)	
6	U Than Naing	Staff Officer(Civil)	
7	Daw Lin Lin Sann	Staff Officer(Civil)	
8	Daw Aye Khaing Mon	Staff Officer(Civil)	
9	U Aung Ko Ko Kyaw	Staff Officer(Civil)	
10	Daw Ei Htwe San	Staff Officer(Civil)	
11	U Maung Maung Than	Staff Officer(Civil)	
12	U Kyaw Min Oo	Staff Officer(Civil)	
13	U Nyan Phyo Lin	Staff Officer(Civil)	
14	U Aung Aung	Staff Officer(Civil)	
15	U Kyaw Win Myint	Staff Officer(Civil)	
16	Daw Khin Thida Aung	Staff Officer(Civil)	
17	U Tint Lwin Oo	Staff Officer(Civil)	
18	Daw Ohnmar Hlaing	Staff Officer(Civil)	
19	U Ko Ko Latt	Staff Officer(Civil)	
20	U Yan Myo Aung	Staff Officer(Civil)	
21	U Zayar Soe Tint	Staff Officer(Civil)	
22	Daw Thazin Khin Maung San	Staff Officer(Civil)	
23	U Saw Kyaw Win	Staff Officer(Civil)	
24	U Than Htike Aung	Staff Officer(Civil)	

別添 2

研修参加者リスト(ヤンゴン 9/9)



Sr	Name	Designation	Sing
25	Daw Khaing Khaing Kyaw	Staff Officer(Civil)	
26	Daw Hsu Mon Kyaw	Staff Officer(Civil)	
27	U Aung Kyaw Moe	Staff Officer(Civil)	
28	U Thein Zaw Oo	Staff Officer(Civil)	
29	U Nay Thu Aung	Staff Officer(Civil)	
30	U Khaing Wai Lin	Staff Officer(Civil)	
31	Daw Lynn Lynn OHN	Staff Officer(Civil)	
32	U Salai Su Kan Mon	Staff Officer(Civil)	
33	U Min Thura Soe	Staff Officer(Civil)	
34	U Ye Min Maung	Staff Officer(Civil)	
35	U Win Maung Htun	Staff Officer(Civil)	
36	U Myo Win Nyunt	Staff Officer(Civil)	
37	U Ye Min Tun	Staff Officer(Civil)	
38	U Thang Manug Zakim	Staff Officer(Civil)	
39	U Zaw Latt	Staff Officer(Civil)	
40	Daw Moe Moe Khaing	Staff Officer(Civil)	
41	U Shan Hnin Htan	Staff Officer(Civil)	
42	U Zaw Min Latt	Staff Officer(Civil)	
43	Daw Hnin Hlwar Myo	Staff Officer(Civil)	
44	Daw Pa Pa Swe	Staff Officer(Civil)	
45	U Soe Naing Oo	Staff Officer(Civil)	
46			
47	U Zaw Lwin	Staff Officer(Civil)	
48	U Naing Lin Aung	Staff Officer(Civil)	

မင်္ဂလာပါ

Introduction of The Guidance for
Management of Safety for
Construction Works in Japanese ODA
Projects

July 2015

Yachiyo Engineering Co.,Ltd.(yec)

နိဒါန်း....

အခြေခံ သဘောတရား

「အခြေခံအားဖြင့် လူကို ဖခါနထား လေးစားခြင်း၊


ရည်ရွယ်ချက်

ODAဆောက်လုပ်ရေး လုပ်ငန်းခွင် တွင်

「အန္တရာယ်ကင်းရှင်း၍ ကျန်းမာသန့်စွမ်းသော လုပ်ငန်းခွင် ဖြစ်ပေါ်လာရေး၊

- အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေးအား ဦးစားပေးသော 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းသော အလေ့အထ」ကို ဖွံ့ဖြိုးစေခြင်း၊
- ကိုယ်တိုင်ကိုယ်ကျအကောင်အထည်ဖော် နိုင်သောနေ့စွဲတစ်ခုကို ဖွံ့ဖြိုးတည်ဆောက်ခြင်း
- အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး အသိစိတ် ဖြစ်ပေးသော နေရာဖြစ်စေခြင်း



※သို့ရာတွင် ဤလမ်းညွှန်သည် လုပ်ငန်းခွင်တည်ရှိရာ တိုင်းပြည်၏ ဥပဒေနှင့် လုပ်နည်းလုပ်ဟန်များကိုလိုက်၍ပြောင်းလဲမည့် အရာမဟုတ်ပါ။

ODAဆောက်လုပ်ရေး လုပ်ငန်းခွင် အန္တရာယ်
ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု လမ်းညွှန်

၂၀၁၄ခု စက်တင်ဘာလ

သီးခြား မှတ်ပုံတင် အဖွဲ့အစည်း
နိုင်ငံတကာ ပူးပေါင်းစီစဉ်ရေး အေဂျင်စီ
(JICA)

တည်ဆောက်ပုံ

အခန်း ၁ အထွေထွေ စည်းမျဉ်း



အခန်း ၂ အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး စီမံရေး အခြေခံ လမ်းညွှန်ချက်

အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံရေး အစီအစဉ်」

အခန်း ၄ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး လှုပ်ရှားမှုအစီအစဉ်」

အခန်း ၅ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး လှုပ်ရှားမှုအတတ်ပညာညွှန်ကြားချက်
(လုပ်ငန်း အလိုက်ကွဲပြားသည်)

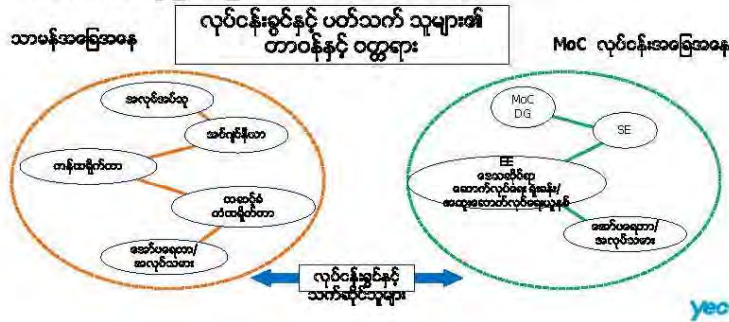
အခန်း ၆ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး လှုပ်ရှားမှု အတတ်ပညာညွှန်ကြားချက်
(ထိခိုက်မှု ဖိပုံစံ အလိုက်ကွဲပြားသည်)

အခန်း ၁ အထွေထွေ စည်းမျဉ်း



ရည်ရွယ်ချက်။ ။ ODAဆောက်လုပ်ရေး လုပ်ငန်းခွင်တွင် အလုပ်သမား မတော်တဆ ထိခိုက် ဒဏ်ရာရမှုနှင့် ပြည်သူများ မတော်တဆ ထိခိုက် ဒဏ်ရာရမှု ကာကွယ်ခြင်း လုပ်ငန်းခွင် တည်ရှိရာ တိုင်းပြည်၏ လူ့အဖွဲ့အစည်း ဖွံ့ဖြိုးရေး အတွက် အထောက်အကူ ဖြစ်စေခြင်း။



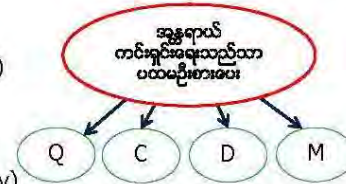
yeo

အခန်း ၂ အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး စီမံမှုအခြေခံလမ်းညွှန်ချက် (၂)



(၂) အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေးသည်သာပထမဦးစားပေး

လုပ်ငန်း စီမံ မှု
 S=အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး(Safety)
 Q=အရည်အသွေး (Quality)
 C=တန်ဖိုး/ကုန်ကျစရိတ် (Cost)
 D=လွှဲပြောင်းပို့ဆောင်ရေး (Delivery)
 M=စိတ်ဓာတ် (Morale)



yeo

အခန်း ၂ အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး စီမံ မှုအခြေခံလမ်းညွှန်ချက် (၁)



(၁) အခြေခံစည်းမျဉ်း

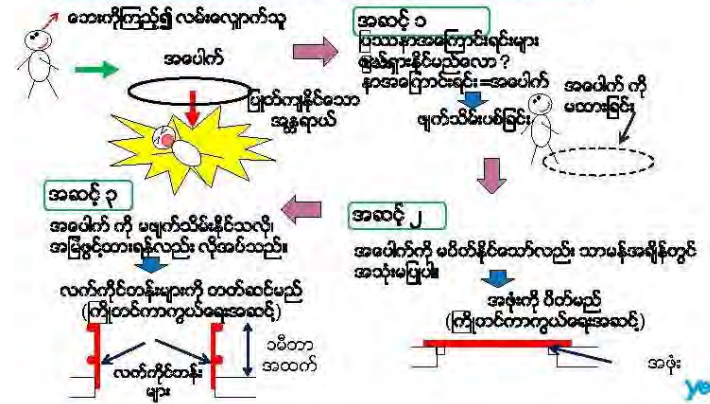
- ၁။ အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေးသည်သာပထမဦးစားပေး
- ၂။ (ဘေးအန္တရာယ်ထိခိုက်မှု ၏)အကြောင်းရင်းများ ပပျောက်စေရေး
- ၃။ ကြိုတင်ကာကွယ်ရေးအဆင့်
- ၄။ သက်ဆိုင်ရာဥပဒေကိုလိုက်နာခြင်း
- ၅။ ပြည်သူများ မတော်တဆ ထိခိုက် ဒဏ်ရာရမှုမှ ကာကွယ်ခြင်း
- ၆။ အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး စီမံ မှု ၏ PDCA လည်ပတ် မှု
- ၇။ သတင်းအချက်အလက် မျှဝေခြင်း
- ၈။ လုပ်ငန်းခွင်နှင့် ပတ်သက်သူများ အားလုံး ပါဝင်ဆောင်ရွက်ခြင်း

yeo

အခန်း ၂ အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး စီမံမှုအခြေခံလမ်းညွှန်ချက် (၃)



(၃) ပြဿနာအကြောင်းရင်းများ ဖယ်ရှားရေး နှင့် ကြိုတင်ကာကွယ်ရေးအဆင့်

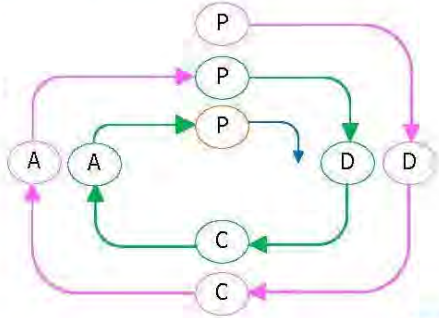


yeo

အခန်း ၂ အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး စီမံမှုအခြေခံလမ်းညွှန်ချက် (၄) JICA

အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု ၏ PDCA လည်ပတ်မှု

P:အစီအစဉ်(Plan)
D:လုပ်ရှားခြင်း(Do)
C:စစ်ဆေးခြင်း(Check)
A:ပြုပြင်ပြောင်းလဲခြင်း(Action)



yeo

အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」 (၂) JICA

(၁) အခြေခံ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေးမူဝါဒ

- MoC DG ၏ အခြေခံ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး မူဝါဒ
- ဆိုင်၊ ကုမ္ပဏီ၏ အခြေခံ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး မူဝါဒ
- လုပ်ငန်းဌာန၏ အခြေခံ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး မူဝါဒ

- ဥပမာ-
- ○ ဆောက်လုပ်ရေး ကုမ္ပဏီ ○ ○ နှစ် အခြေခံ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး မူဝါဒ
 - KY လုပ်ငန်းမူဝါဒ၏ ရွတ်ရွတ် ရွှံ့လုပ်ဆောင်မှု ဖော် မှုအညွှန်း အန္တရာယ်ဘေးမှ ရှောင်ရှားခြင်း
 - ကြီးမားသောဘေးအန္တရာယ်များကို လုံးဝပယ်ဖျက်ပစ်ခြင်း

အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး ဆောင်ပုဒ်
「မြင်နိုင်သော အန္တရာယ်များကို ရှာဖွေထုတ်ဖော်ပြီး အားလုံးကပြုပြင်ပြောင်းလဲရေးပြုလုပ်ကာ အန္တရာယ်များအား သုညဖြစ်စေရေး !」

- ○ လုပ်ငန်းခွင် အခြေခံ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး မူဝါဒ
- Risk Assessment ပြုလုပ်ခြင်းနှင့် KY လုပ်ငန်းမူဝါဒဆုံးအောင်လုပ်ဆောင်ပြီး ဘေးအန္တရာယ်များအား သုည အဖြစ်သို့ ရောက်ရှိ စေခြင်း

yeo

အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」 (၁) JICA

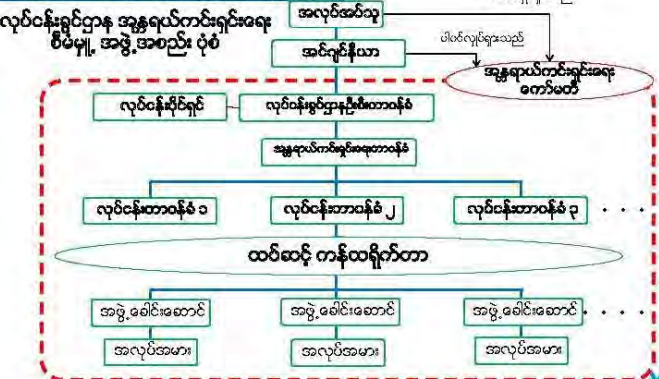
「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီစဉ်ခြင်း အစီအစဉ်」 ။ လက်တွေ့ ဆောင်ရွက်မှု၏ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံ ဆောင်ရွက်မှု ဥပဒေနှင့် စီမံကိန်းများ

- 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」
- (၁) လုပ်ငန်းခွင် လုပ်ငန်းများ အပေါ် အခြေခံ အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံ မှု မူဝါဒ
 - (၂) အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီစဉ်ခြင်း စနစ်
 - (၃) PDCA လည်ပတ် မှု တိုးမြှင့်ခြင်း
 - (၄) စောင့်ကြပ်ကြည့်ရှုခြင်း Monitoring (စနစ်)
 - (၅) အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး သင်ကြားမှု၊ လေ့ကျင့်မှု
 - (၆) အလိုအလျောက် အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီစဉ် ဆောင်ရွက် လုပ်လျှားခြင်း
 - (၇) သတင်းအချက်အလက် မျှဝေခြင်း
 - (၈) အရေးပေါ်အခြေအနေနှင့်မပြည့်စုံသော အခြေအနေများတွင်လိုက်လျောစွာ လုပ်ဆောင်ခြင်း

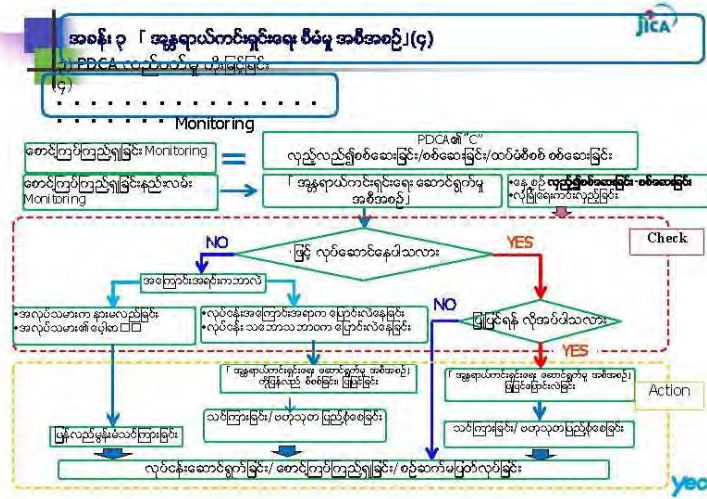
yeo

အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」 (၃) JICA

(၂) အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီစဉ်ခြင်းစနစ်ခွဲစဉ်



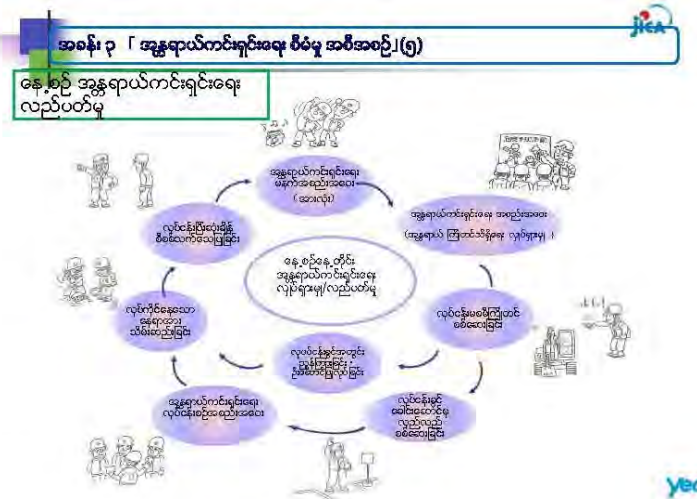
yeo



အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」 (၅)

(၅) အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး သင်ကြားခြင်း/ လေ့ကျင့်မှု

ကဏ္ဍ	အကြောင်းအရာ
၁	တိုင်းပြည်မှ ချမှတ်ထားသော အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး အခြေခံပုဒ်မနှင့် ပတ်သက်သော သင်ကြားခြင်း
၂	အလုပ်သမားအသစ် သင်ကြားခြင်း
၃	အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး လုပ်ငန်းအဆင့်ဆင့် သင်ကြားခြင်း
၄	အကြောင်းအရာအရ အသိပေး သင်ကြားခြင်း
၅	ပုံစံ အန္တရာယ် ကင်းရှင်းရေး သင်ကြားခြင်း/ လေ့ကျင့်မှု



အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」(၆)



အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး မနက်ခင်းအစည်းအဝေးလုပ်ပုံလုပ်နည်း



၁. လုပ်ငန်းစဉ် ခေါင်းဆောင်မှ (အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး တာဝန်ရှိသူ) နုတ်ဆက်စကား ပြောဆိုခြင်း
၂. ထိုနေ့ လုပ်ကိုင်ရမည့် အလုပ်အကြောင်းအရာများ ဝိတ်ဆက်ခြင်း
 - လုပ်ငန်း အကြောင်းအရာ
 - အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး အကြောင်းအရာ
 - လျှင်လှေ
၃. အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး တာဝန်ရှိသူမှ အကြောင်းကြားခြင်း
၄. အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စကြာကြော်ခြင်း
၅. လူစုခွဲခြင်း



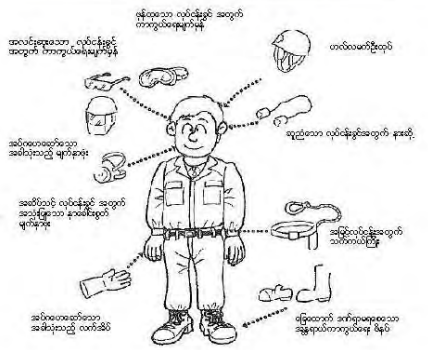
အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး မနက်ခင်းအစည်းအဝေး



အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး မနက်ခင်းအစည်းအဝေး

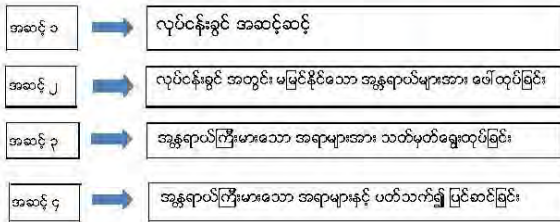


အန္တရာယ်တားဆီးရေး ပစ္စည်းများ တတ်ဆင်ရေး



အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」(၇)

KY(အန္တရာယ် ကြိုတင်ခန့်မှန်းခြင်း) လုပ်ငန်းမှု



အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」(၈)

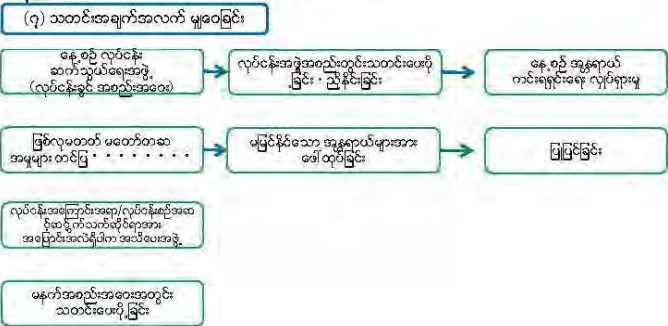
5S (3S) လုပ်ငန်းမှု

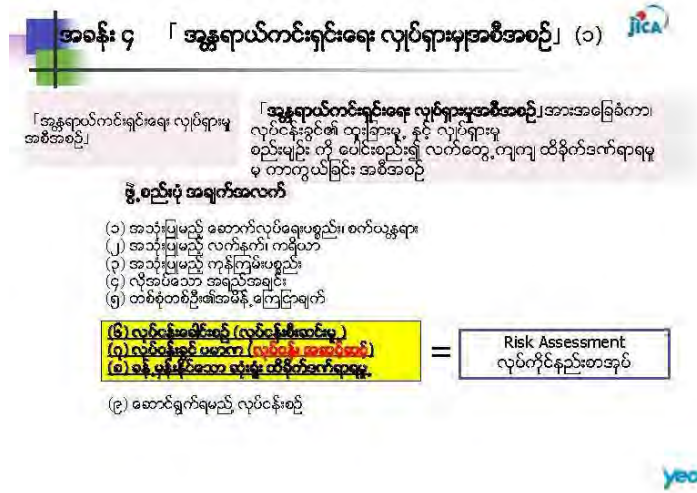
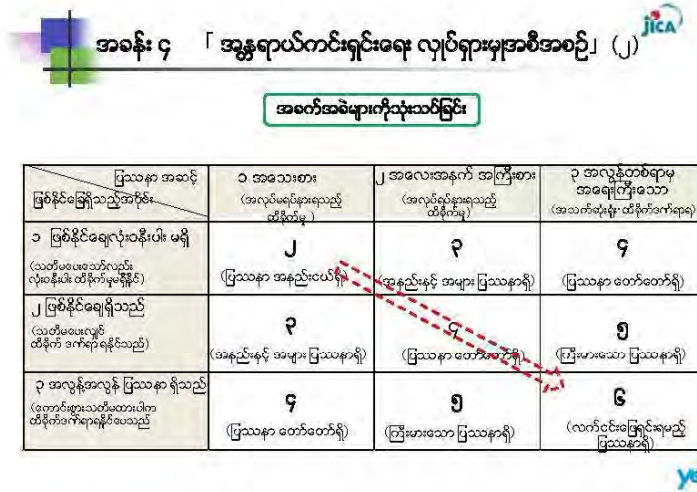
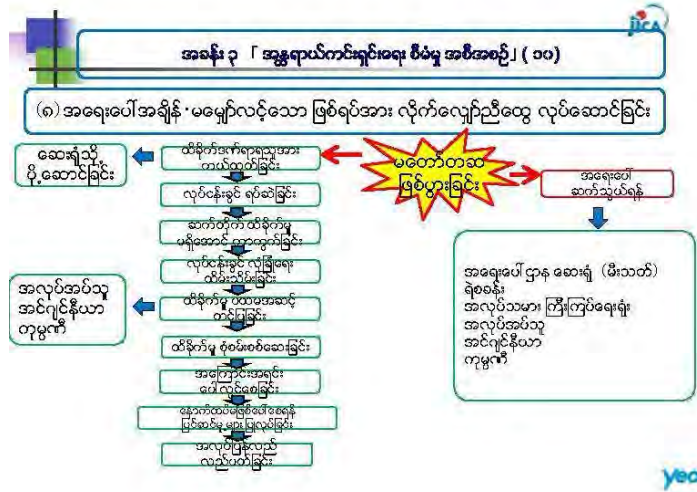


အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」(၇)

ပြင်းဆင်ခြင်း	KYသင်ပုန်း	
လုပ်ငန်းအဆင့်ဆင့်	မြစ်ပွားနိုင်သော မတော်တဆ ထိခိုက်မှု	ကျွန်ုပ်တို့သည် ဤသို့ တားဆီးမည်
၁ ပစ္စည်းကိုသယ်ယူခြင်း	ပစ္စည်းများမြတ်ကျပြီးလျက်ထိခိုက်ခြင်း	*အချက်ပြခြင်းဖြစ်သောချာခေါ်ခြင်း
		*သယ်ယူပို့ဆောင်ရာနေရာသို့ ပစ္စည်းများအောက်သို့ မပစ်ရန်
	ခန္ဓာကိုယ်အစိတ်အပိုင်းအမြင်မှမြတ်ကျခြင်း	*အန္တရာယ်ကင်းမိပတ်ကိုပတ်စင်အသုံးပြုခြင်း
၂ ပစ္စည်းများကိုဖယ်ရှားခြင်း	ပစ္စည်းများမြတ်ကျပြီးလျက်ထိခိုက်ခြင်း	*ပစ္စည်းများတစ်ဆင့်သည်နေရာအောက်သို့ မပစ်ရ
		*ပစ္စည်းများတစ်ဆင့်သည်နေရာသို့ မပစ်ရ
	ခန္ဓာကိုယ်အစိတ်အပိုင်းအမြင်မှမြတ်ကျခြင်း	*အန္တရာယ်ကင်းမိပတ်ကိုပတ်စင်အသုံးပြုခြင်း

အခန်း ၃ 「အန္တရာယ်ကင်းရှင်းရေး စီမံမှု အစီအစဉ်」(၉)





မတော်တဆဖြစ်ပွားမှုဥပမာ (လေ့ကျင့်မှု)



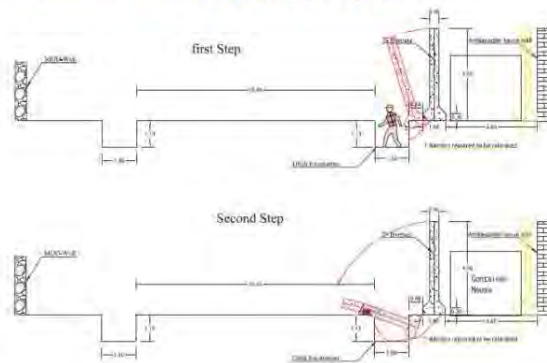
yeo

မတော်တဆဖြစ်ပွားမှုဥပမာ (လေ့ကျင့်မှု)



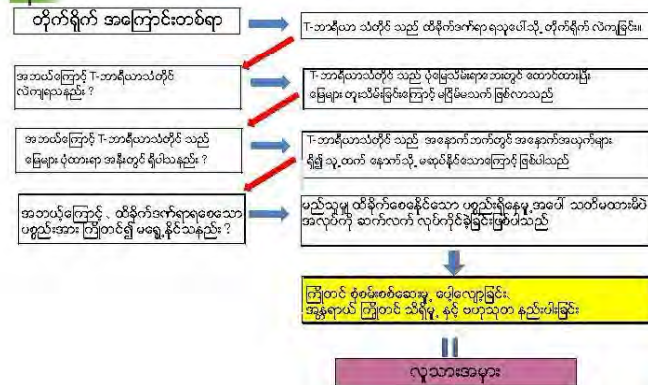
yeo

မတော်တဆဖြစ်ပွားမှုဥပမာ (လေ့ကျင့်မှု)



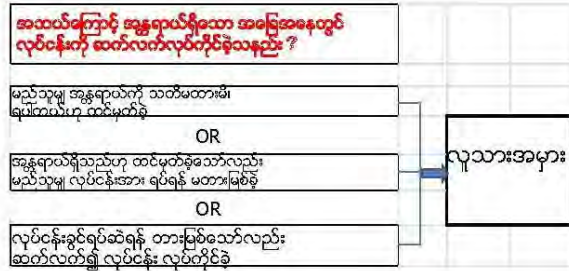
yeo

အဘယ်ကြောင့် မတော်တဆ ဖြစ်ပွား မှုဖြစ်ပေါ်ခဲ့ရသနည်း ?
အဘယ်ကြောင့်နည်း ? အဘယ်ကြောင့်နည်း ?



yeo

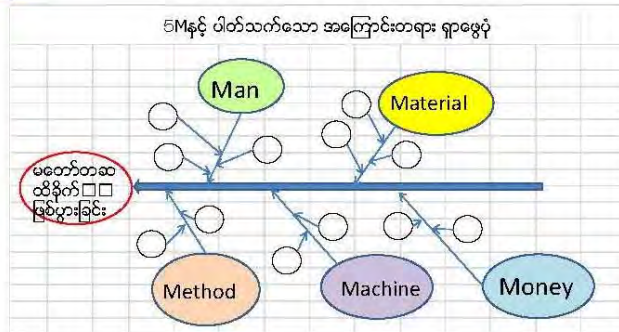
မည်သည့်အရာသည် အကြောင်းရင်း အစစ်အမှန်ဖြစ်သနည်း ?



လူသားအမှား ကာကွယ်ခြင်း



အကြောင်းတရား ရှာဖွေပုံ



Heinrich's Law

Accidents Pyramid



KY (အန္တရာယ် ကြိုတင်ခန့်မှန်းခြင်း) လေ့ကျင့်ခြင်း



Found in Myanmar



yeo

yeo

Found in Myanmar



Found in Myanmar



yeo

yeo

別添 3 配布資料(The Guidance for the Management of Safety for Construction Works in Japanese ODA Project 11/12)

Found in Myanmar



yeo

Found in Myanmar



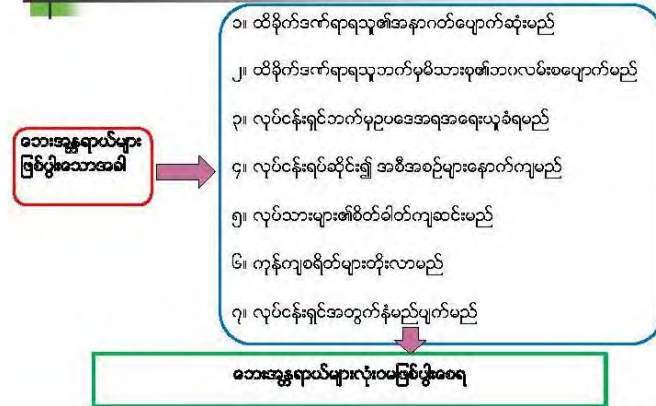
yeo

Found in Myanmar



yeo

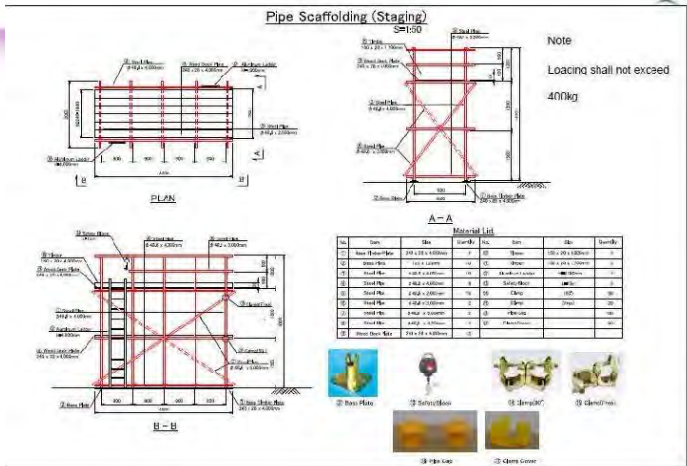
နိဂုံး



yeo



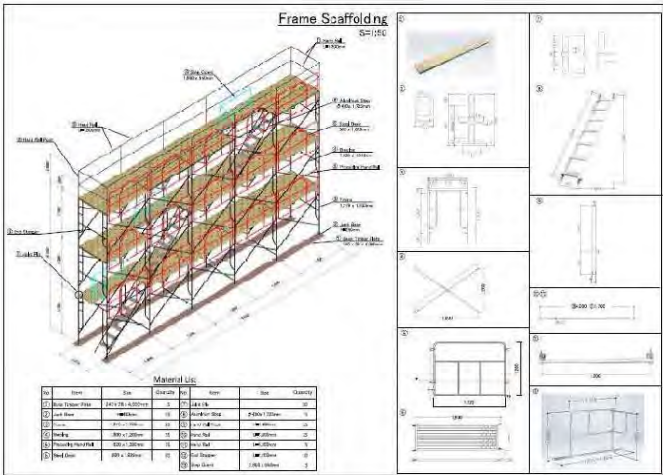
Thank you for your cooperation



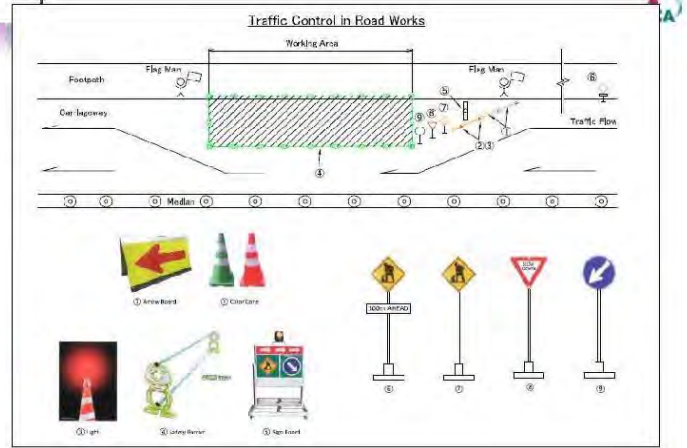
yeo

yeo

A6-33



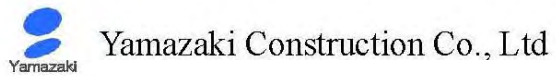
yeo



yeo

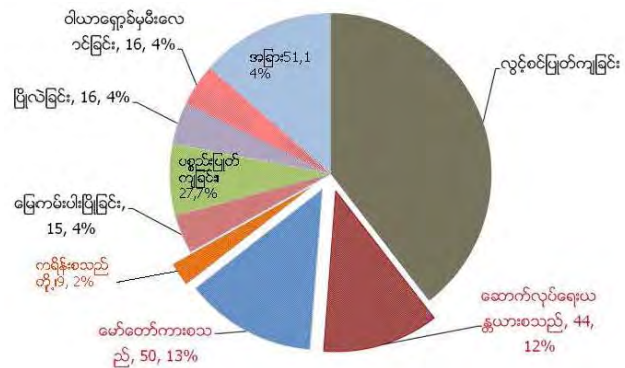
別添 3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 1/10)

ဝက်ယန္တရားအန္တရာယ်ကာကွယ်ရေးအဓိကအချက်နှင့်စပ်လျဉ်းသည့် အကြောင်းအရာများ

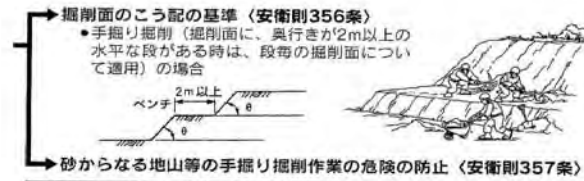


ပြိုလဲပျက်ဆီးမှုအန္တရာယ်

2014ခုနှစ်စာရင်း



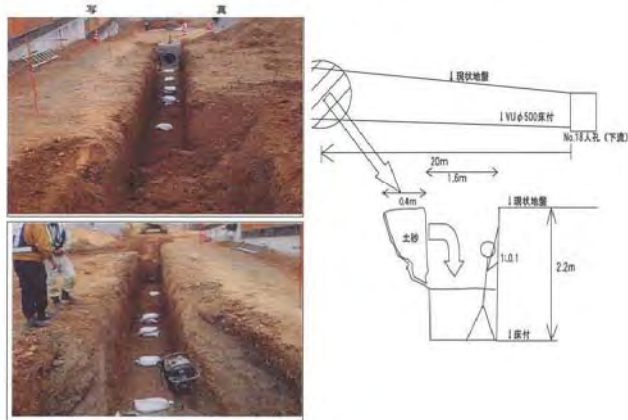
別添3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 2/10)



地山の種類	掘削面の高さ	掘削面のこう配
岩盤又は堅い粘土からなる地山	5m未満	90度以下
	5m以上	75度以下
その他の地山	2m未満	90度以下
	2m以上 5m未満	75度以下
	5m以上	60度以下

A6-35

ပြိုလဲပျက်ဆီးမှုအန္တရာယ်



別添 3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 3/10)

物損のみ 契約社員 52歳



人身・物損なし 社員 24歳

右腕骨折 休業0日 外注 59歳



AX1-21

AX1-20



DT運転手 (57歳)死亡

ドア破れ破損
ドアを開けた為に転落回転
逃げ上がったと思われる。
キャビンに痛みは無く
フロントガラスは割れている



オイル・燃料・水
溢れ散り



別添3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 4/10)



別添 3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 5/10)



ブレーキ痕なしで対向車線に一般車突入



ロビンポンプのペダルを踏み



ကားအပြင်သို့လွင့်ကျ
မှုကိုကာကွယ်ရန်!



အခြေခံတုံ့လိုက်နာကြပါရဲ့!

တုံ့လိုက်မှုမှရှောင်ကြဉ်ရန်အတွက် အောက်ဖော်ပြပါအချက်များကို သတိပြုပါ။

- ညာဘက်အားဖြင့် ဝဲဘက်သို့ လှည့်ကြည့်ပါ။
- ဝဲဘက်အားဖြင့် ညာဘက်သို့ လှည့်ကြည့်ပါ။
- ဝဲဘက်အားဖြင့် ဝဲဘက်သို့ လှည့်ကြည့်ပါ။
- ဝဲဘက်အားဖြင့် ဝဲဘက်သို့ လှည့်ကြည့်ပါ။

ဝဲဘက်အားဖြင့် ဝဲဘက်သို့ လှည့်ကြည့်ပါ။

ဝဲဘက်အားဖြင့် ဝဲဘက်သို့ လှည့်ကြည့်ပါ။

ဝဲဘက်အားဖြင့် ဝဲဘက်သို့ လှည့်ကြည့်ပါ။

ဝဲဘက်အားဖြင့် ဝဲဘက်သို့ လှည့်ကြည့်ပါ။

လမ်းကြိုတစ်စက်မှာအချိန်နှေးနှေး ခြင့်မယျာဘိမကွက်မောင်အင်ရန်

လိပ်(အချိန်နှေး) →



別添 3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 6/10)

မြေသယ်ကားကြီး(Heavy Dump)ပြေးလမ်းတွင်သတိပေးဆိုင်းဘုတ်ကြီးများတတ်ဆင်ခြင်း။



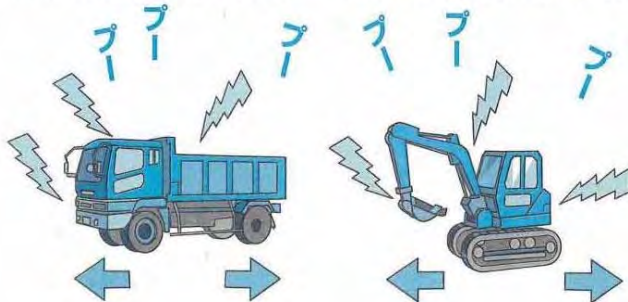
လက်လှုပ်ရှားမှု(လက်သီးဆုပ်ဖြန့်)



စတင်ထွက်ခွါချိန်တွင်ဟွန်းအချက်ပြခြင်း

ကားစတင်ထွက်ခွါချိန်တွင်ဟွန်းအချက်ပြခြင်း

ယန္တရားရွေ့လျားချိန်တွင်ဟွန်းအချက်ပြခြင်း



စတင်ကာဖြင့်သတိပေးခြင်း



နောက်ပြန်ဆုတ်
ချိန်အန္တရာယ်ရှိသည်။
အနားမကပ်ရ

လုပ်ငန်းခွင်အတွင်း
အခွင့်မရှိပင်ရ

別添 3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 7/10)

ယန္တရားများ၏ မမြင်ရသော ရေသာ ရှုထောင့်ကို သိပါသလား?



တာယာသုံးစက်တတ်ယာဉ်များရပ်တန့်ထားချိန်တွင် မပျက်မကွက် ဂျမ်းတုန်းရပါ။



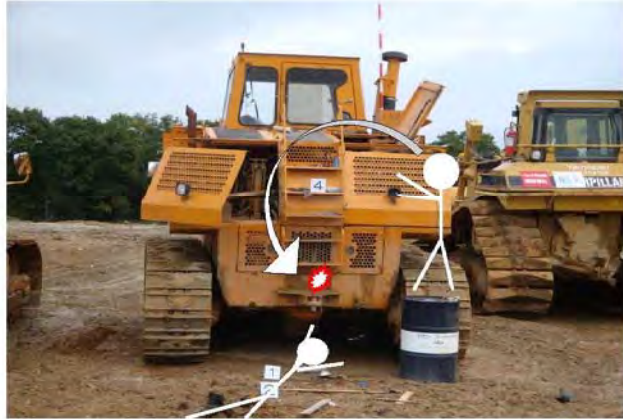
ယန္တရားကားများသန့်ရှင်းသပ်ရပ်မှုနှင့် တန်းစီထားရပ်ခြင်း

ဥပင်လိုက်ခေါင်းအတွင်းတွင် ဝတ်အုံချိန်းပတ်ငှနေရာတွင် အချက်ပြ Colour Cone တတ်ဆင်ရန်နှင့် မောင်းနှင်ချိန်တွင် ဝတ်ဝန်းကျင်ကို စစ်ဆေးရင်း ပြန်လည်သိမ်းဆည်းရန်



別添 3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 8/10)

လွင့်စင်ပြုတ်ကျခြင်းအန္တရာယ်



ပြုပြင်ဆင်ယာဉ်မမောင်းရ။



စက်ယန္တရားပြင်ဆင်နေစဉ်လုပ်ငန်းခွင်ဧရိယာညွှန်ပြခြင်း



အမြင့်ပိုင်းနေရာပြုပြင်ထိန်းသိမ်းမှုပြုစဉ်၊ရော်မကျစေရန်အကာအကွယ်



別添 3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 9/10)

အမြင့်ပိုင်းနေရာပြုပြင်ထိန်းသိမ်းမှုပြုစဉ်၊ ချော်မကျစေရန် အကာအကွယ်(လုံခြုံရေးခါးပတ်အသုံးပြုခြင်း)



သန့်ရှင်းသောလုံခြုံစိတ်ချရသည့်လူသွားလမ်း (လမ်းလျှောက်ရလွယ်ကူခြင်း၊ သိသာထင်ရှားသောဆိုင်းဘုတ်)



စက်ခန်းတွင်းကိရိယာနှင့်အမှိုက်များရှိနေခြင်း



မနက်ခင်းအစည်းအဝေးတွင်လုံခြုံရေးညွှန်ကြားမှု၊ အန္တရာယ်ရှိမှုအချက်ပြ မှု၊ KYလုပ်ရှားမှု



ကာယလေ့ကျင့်ခန်းဖြင့်ကိုယ်စွွာ အကြောလျော့ပါ။

別添 3 配布資料(Accident Prevention in Earth Work Site 10/10)

အလွန်အေးသောအချိန်တွင် လုပ်သောကာလလေ့ကျင့်ခန်း



မတော်တဆမှုဖြစ်ပွားပြီးနောက် အားလုံးပါဝင်သော ဆွေးနွေးသုံးသပ်ပွဲ၊ ဖြေရှင်းဆောင်ရွက်ပုံဆွေးနွေးပွဲကိုကျင်းပခြင်း



လုံခြုံရေးညီလာခံကျင်းပ(လစဉ်) လုံခြုံမှုအသိစိတ်မြှင့်တက်ခြင်း



အနှစ်ချုပ်

- လုံခြုံမှုတိန်းသိမ်းရန်အထူးကောင်းမွန်သည့် ဆေးမရှိပါ။
- လုပ်သားများကိုပညာပေးမှုစဉ်ဆက်မပြတ်လုပ်ဆောင်ပါ။
- ကြီးကြပ်သူမှအတတ်ပညာ၊ အရည်အသွေးတို့ကိုလေ့လာသင်ယူပြီးလုပ်သားများကိုသင့်လျော်သောညွှန်ကြားမှုပြုပါ။
- သတ်မှတ်ထားသောစည်းကမ်းကိုမပျက်မကွက်လိုက်နာပါ။
- ဒဏ်ရာမရစေရန်တီထွင်ကြံဆလုပ်ဆောင်မှုကိုအားလုံးနှင့်ပြောဆိုဆွေးနွေးကြပါ။

Traffic Regulation for Road Work

လမ်းဆောက်လုပ်ရေး လုပ်ငန်းများအတွက်လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်ခြင်း

Chubu Regional Development Bureau
Ministry of Land, Infrastructure, Transport,
and Tourism

Go NAKAYA
Former Second Secretary
Japanese Embassy in Myanmar



ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်ခြင်း



Today's Topics

- ဂျပန်နိုင်ငံ၏လမ်းများပြုပြင်တည်ဆောက်ရာတွင် လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်မှုအခြေခံစံနှုန်း
- လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်ရာတွင်သတိပြုရမည့်အချက်များ

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်ခြင်း



မြန်မာနိုင်ငံ၏လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်မှုဥပဒေ (YGN-Mandalay Express way)

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်ခြင်း



မြန်မာနိုင်ငံ၏လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်မှုဥပဒေ(ရန်ကုန်မန္တလေးအမြန်လမ်း)



A6-45

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်ခြင်း

© လမ်းနှင့်ဆိုင်သောဥပဒေ (၂) ခု

- လမ်းပန်းဆက်သွယ်ရေးဥပဒေဆိုင်ရာများကို လမ်းပမာပေါ်တွင်ဖြစ်ပေါ်နိုင်မည့်ဘေးအန္တရာယ်၊ ပြဿနာများကိုရှောင်ငြိမ်းလုံခြုံစေရန်အတွက်၊ သောလမ်းပန်းဆက်သွယ်ရေးကိုဦးတည်ရန်။
- လမ်းဥပဒေ ဆိုင်ရာများကို ကားလမ်းများအဆင်ပြေချောမွေ့ စေရန်အတွက်လမ်းများကိုလျာထားခြင်း၊ သတ်မှတ်ခွင့်ပြုခြင်း၊ စီမံခန့်ခွဲခြင်း၊ ထိန်းသိမ်းခြင်းတို့ကို ကုန်ကျစရိတ်အလိုက်လုပ်ငန်းများကို ချမှတ်ဆောင်ရွက်သည်။ တစ်ဆက်တည်းမှာပင် လမ်းပန်းဆက်သွယ်ရေးဖွံ့ဖြိုးတိုးတက်စေပြီးအများအတွက်လူမှုအကျိုးကျေးဇူးတို့ကိုဆောင်ရွက်ပေးခြင်းဖြစ်သည်။

စီမံခန့်ခွဲသူ ခန့်ခွဲအဆင့်မြှင့်တင်ရေးအဖွဲ့ (အများပြည်သူ့ဝန်ထမ်းများအဖွဲ့) → လမ်းဆက်ဆက်ထိန်းသိမ်းရာတွင်နှစ်ဘက်မှစီမံခန့်ခွဲသူများသည်အချက်အလက်အမျိုးမျိုးကိုညှိနှိုင်းရန်လိုအပ်သည်။ → MLIT, ခန့်ခွဲအုပ်ချုပ်ရေးဌာန၊ NEXCO စသည်တို့

လမ်းများဆောက်လုပ်ရာတွင်ကန့်သတ်တားမြစ်ခြင်းလိုအပ်ပါက စီမံခန့်ခွဲသူနှစ်ဘက်စလုံး၏ခွင့်ပြုခြင်းကိုရရှိရန်လိုအပ်သည်။

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်တားမြစ်ခြင်း

© လမ်းဥပဒေဆိုင်ရာကန့်သတ်တားမြစ်ခြင်း

- လမ်းဥပဒေ ပုဒ်မ (၄၆) (အသွားအလာတားမြစ်ခြင်းသို့မဟုတ်ကန့်သတ်ခြင်း) လမ်းစီမံခန့်ခွဲသူသည် အောက်ပါအခြေအနေများတွင် လမ်း၏မူလပုံစံကိုထိန်းသိမ်းပြီး၊ ဖြစ်ပေါ်လာနိုင်မည့်ဘေးအန္တရာယ်များကိုရှောင်ရှားရန်အတွက် သတ်မှတ်သည့် လမ်းအပိုင်းအခြားအတွင်းအသွားအလာကိုတားမြစ်(သို့မဟုတ်)ကန့်သတ်နိုင်သည်။

၁. လမ်းပျက်စီးခြင်း၊ ပြိုကျခြင်းစသည့်အကြောင်းအမျိုးမျိုးကြောင့် လမ်းပန်းဆက်သွယ်ရေးတွင် ဘေးအန္တရာယ်ရှိသည်ဟုသတ်မှတ်သည့်အခြေအနေ
၂. လမ်းဆောက်လုပ်ရေးအတွက် မလုပ်မဖြစ်လိုအပ်လာသည့်အခြေအနေ

လမ်းဆောက်လုပ်ခြင်းသောကာလအတွင်းလမ်းပန်းဆက်သွယ်ရေးကို ကန့်သတ်တားမြစ်နိုင်သည်။

ကန့်သတ်တားမြစ်ရမည့်လက်တွေ့ နည်းလမ်းများနှင့်ပတ်သက်၍ လမ်းစီမံခန့်ခွဲသူကိုလိုက်၍အာဇာနည်သည်။

ဂျပန်နိုင်ငံ ၏ Chubuဒေသပြင်ပထိန်းသိမ်းရေးဌာနတွင်မှ လမ်းပြင်တည်ဆောက်မှုလုပ်ငန်းဆိုင်ရာဆိုင်ရာအမှတ်အသားစသည်တို့ကို တပ်ဆင်မှုအခြေခံနှုန်း၊ ဟုသတ်မှတ်ထားသည်။

လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း



- လမ်းပြင်ဆင်မှုအတွက် လမ်းကန့်သတ်ခြင်းအစီအစဉ်ကို တပ်ဆင်မှုအခြေခံနည်းများ ကန့်သတ်မှုနှင့်ဆက်စပ်
 - လမ်းပြင်ဆင်မှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
 - လမ်းပြင်ဆင်မှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
 - လမ်းပြင်ဆင်မှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
 - 19 နှစ်အထိ လမ်းပြင်ဆင်မှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
 - တပ်ဆင်မှုအခြေခံနည်းများ
 - လမ်းပြင်ဆင်မှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
 - လမ်းပြင်ဆင်မှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
 - ထို့အပြင်...
 - နောက်ဆုံးပြင်ဆင်မှုမှာ 2006 ခုနှစ် (H18.3.31)
 - ပြင်ဆင်မှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
 - နောက်ဆုံးပြင်ဆင်မှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
- ဆေးကုသမှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
- ဆေးကုသမှုအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက် လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း



ဆောက်လုပ်ရေးအတွက် လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း

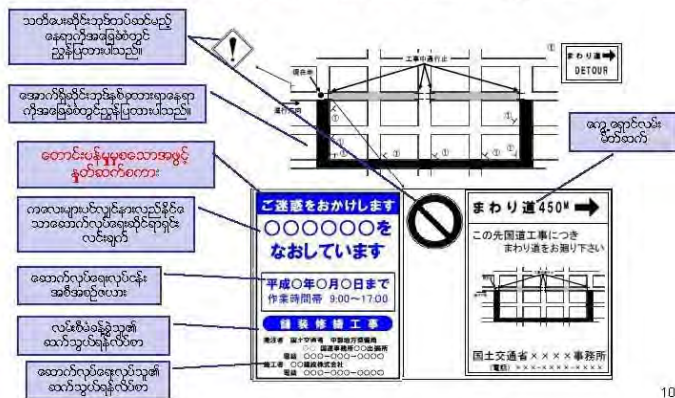


ဆောက်လုပ်ရေးအတွက် လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း



တပ်ဆင်မှုအခြေခံအကြောင်းအရာပတ်သက်

- ယာဉ်ပိတ်ဆို့မှုခြင်းကို ထိန်းချုပ်နိုင်ရန် ဆောက်လုပ်ရေးသတင်းပေးနည်းဥပဒေအတိုင်း



တဆက်တည်းပြောလိုသည်မှာ

- ပြန်လည်ဆောက်လုပ်ရေးအစီအစဉ်ကို အစီအစဉ် နှစ်စဉ် စီစဉ်ရမည်
- အထူးသဖြင့် မြို့ကြီးများ၏ လမ်းဆောက်လုပ်ရေးမှာ
 - ရန်ကင်းမြို့၊ တွင် YCDC မန္တလေးမြို့၊ တွင် MCDC နေပြည်တော်မြို့၊ တွင် NCDC တို့မှ ဆောက်လုပ်သည်။
 - ဆောက်လုပ်ရေးအစီအစဉ်ကို ကြပ်မတ်ဆောက်လုပ်သည်မှာ
 - နယ်မြေ၊ များကို ချိတ်ဆက်သော အစောဆုံးလမ်း
 - အမြန်လမ်း (ရန်ကင်းမြို့၊ မန္တလေး)

ထို့ကြောင့် ဤမဟာပြောလိုချင်ချက်အပြင် အစောဆုံးလမ်းအစောဆုံးလမ်းများကို ဆောက်လုပ်ရေးကို ရည်ရွယ်သော လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်းနှင့် ပတ်သက်၍ ပြောကြားလိုပါသည်။ (ယာဉ်ကြောပိတ်ဆို့မှုဆက်သော လျော့မီးခေရေချိုးပမာ လမ်းအသုံးပြုခွင့်ပေးပေးသော ဝန်ဆောင်မှုပေးစဉ် ဆောက်လုပ်ရေးအစီအစဉ်နှင့် ပတ်သက်သော အရာများအား နောင်တွင် ထပ်မံပြောပြပါမည်)

別添 3 配布資料(Traffic Regulation for Road Work 4/8)

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း 

လူမှုနိရိုဏ်း (Urban) အသေးပြင်တိုင်းလမ်းဆွဲရာမှ NAGOYA နိုဗိုဏ်းပိုင်လမ်းဆွဲရာ၊ ဆောက်လုပ်ရေးလုပ်ငန်းဆိုင်ရာဆိုင်ရာလက်စွဲစာအုပ်

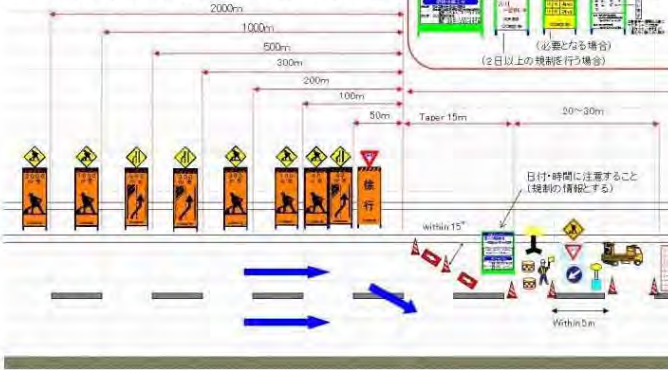
1 အခြေခံကျရာ

[ဆောက်လုပ်ရေးလုပ်ငန်းဆိုင်ရာနှင့်ဆက်စပ်မှုများ]

- 2 ဆောက်လုပ်ရေးလုပ်ငန်းဆိုင်ရာဆိုင်ရာ (အားလုံး) ကိုစုစည်းမှုကျရာ
- 3 [ဆောက်လုပ်ရေးလုပ်ငန်းဆိုင်ရာပြင်ဆင်မှု] နှင့် [အသိပေးဆိုင်ရာဆိုင်ရာ]
- 4 စည်းကမ်းအမှတ်အသားနှင့်ဆက်စပ်ဆိုင်ရာဆိုင်ရာ
- 5 ကြိုတင်ခန့်မှန်းစီမံကိန်းပြင်ဆင်မှုကျရာဆောက်လုပ်ဆိုင်ရာ (○○mရှေ့)
- 6 ယာဉ်လမ်းကြောင်းလျော့နည်းမှု ဆိုင်ရာဆိုင်ရာ
- 7 ဆောက်လုပ်ရေးလုပ်ငန်းသုံးကားအစဉ်ဆိုင်ရာဆိုင်ရာ
- 8 လူသွားလမ်းဆောက်လုပ်ရေးနှင့်ဆိုင်ရာသောသတိထားရမည့်အချက်များ
- 9 တစ်ပတ်စားအစီအစဉ်အသား
- 10 အခြားဆောက်လုပ်ရေးလုပ်ငန်းအချက်များ
- 11 ကန့်သတ်မှုစံနှုန်းအသား

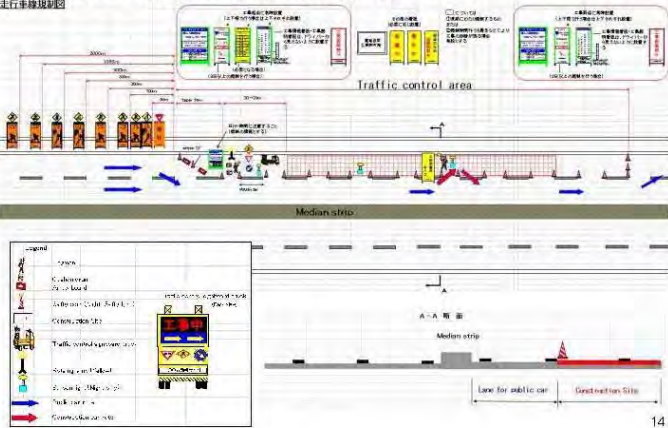
ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း 

ဆောက်လုပ်ရေးလုပ်ငန်းသင်္ချာဖြတ်သန်းသွားလာမှုစည်းကမ်းခြင်းကိုကြိုတင်ကြေညာခြင်း



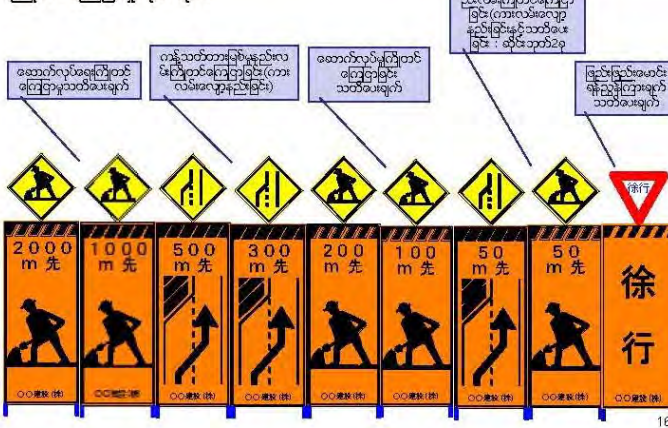
ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း 

4လမ်းသွားလမ်း: ယာဉ်ပေါ်လမ်းကို ကန့်သတ်ထားခြင်းသည်အခါ



ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း 

ကြိုတင်ကြေညာမှုဆိုင်ရာဆိုင်ရာ



別添 3 配布資料(Traffic Regulation for Road Work 5/8)

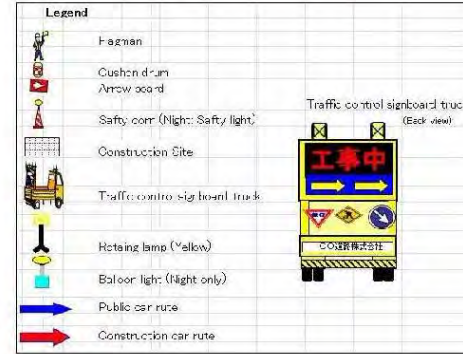
ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း



ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း



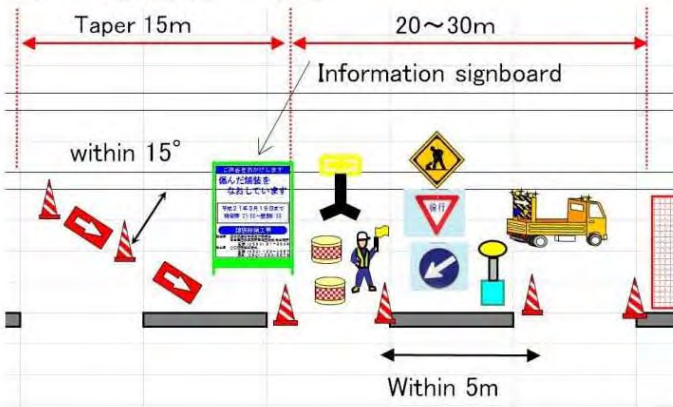
လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်းပုံစံအခြေခံအဆောက်အအုံကိရိယာ



ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း



ကန့်သတ်ထားခြင်းမည့်နေရာ၏ထိပ်ဆုံးအပိုင်း



ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း



別添 3 配布資料(Traffic Regulation for Road Work 6/8)

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း

Traffic control signboard truck

夜間規制状況

21

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း

Equipment for Traffic control

Mr. Anzen Taro
Long-seller Flagman Robot in Japan

Safety cone

Cushion drum

Arrow board

(LED type)

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း

Equipment for Traffic control (Balloon light)

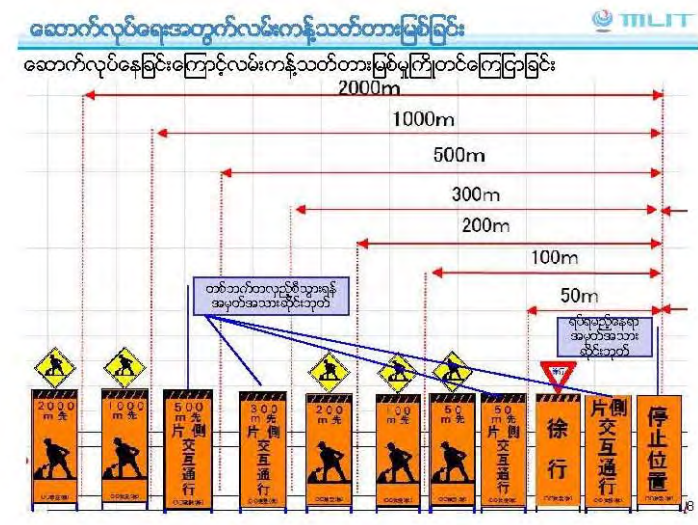
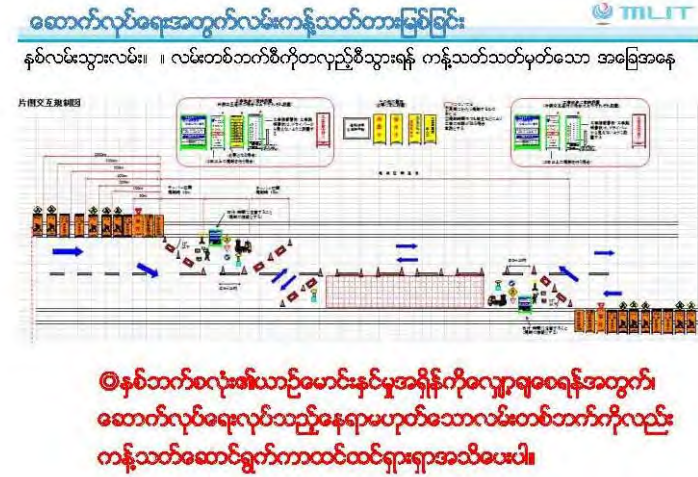
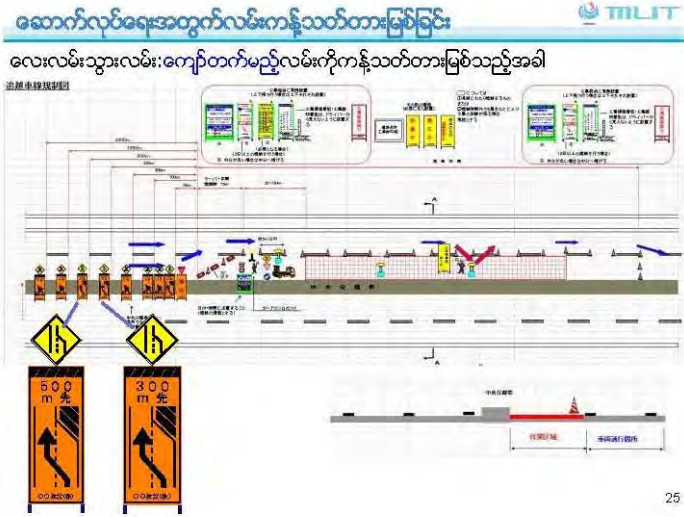
22

ဆောက်လုပ်ရေးအတွက်လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်း

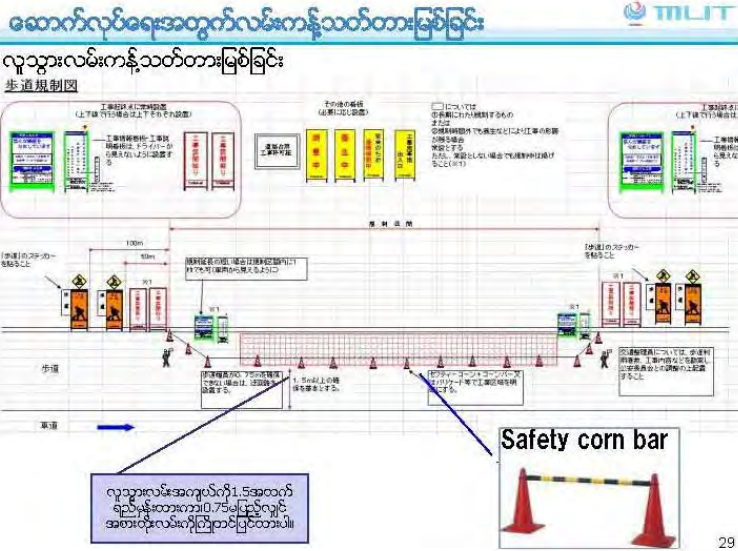
ဆောက်လုပ်ရေးယာဉ်များဝင်ထွက်ပေါက်

24

別添 3 配布資料(Traffic Regulation for Road Work 7/8)



A6-50



ဘေးကင်းစွာလုပ်ဆောင်ရေးအတွက် လမ်းကန့်သတ်ထားခြင်းခြင်း

အကျဉ်းချုပ်

မြန်မာနိုင်ငံ၏စီးပွားရေးဖွံ့ဖြိုးမှုတိုးတက်ခြင်းနှင့်အတူ မော်တော်ကားလိုက်စားခြင်းဖြစ်ရန် မဖြစ်မနေ လိုအပ်လာပါသည်။

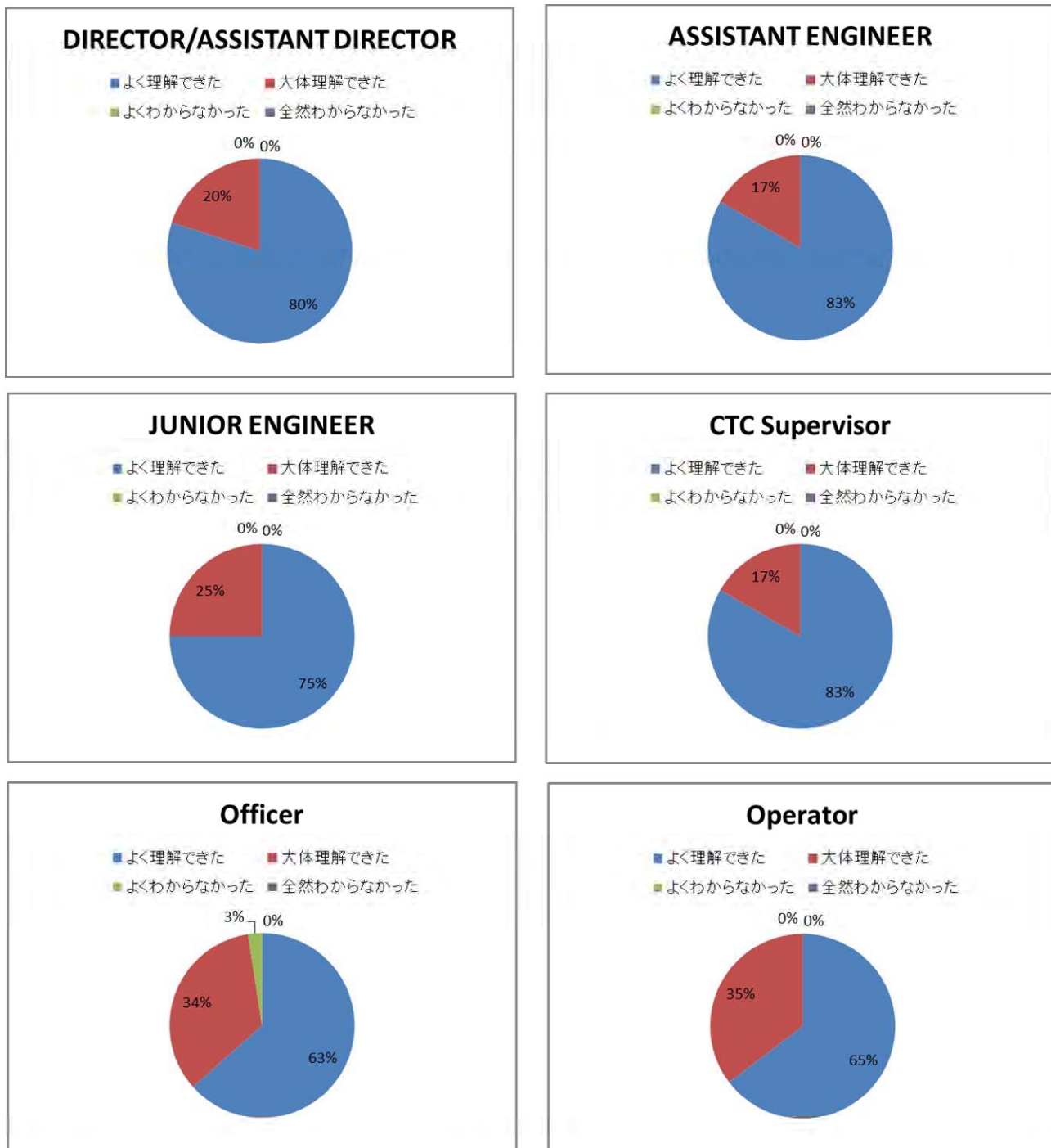
- လူတို့၏အသိစိတ်ဆက်မြတ်ဖော်ပြခြင်း၊ အသက်တစ်ခုချင်းကိုပိုမိုတန်ဖိုးထားလာကြခြင်းတို့နှင့်အလားတူစွာ ကျွန်ုပ်တို့ ရင်ဆိုင်ရမည့် မတော်တဆမှုများလည်းပိုမိုများပြားလာပါသည်။

သို့ဖြစ်ပါ၍

- အလျင်အမြန် လမ်းပန်းဆက်သွယ်ရေးဥပဒေအခြေခံစံနှုန်းများထားရှိရန်လိုအပ်လာသည်ဟု တင်ပြခြင်းပါသည်။
- ဝန်ဆောင်မှုပိုမိုဆက်ပြောကြားစွင့်ရှင်းသာ ရယူနိုင်စေရန်အတွက်အလက်များသည် အားလုံးအတွက်အသုံးဝင်ပါလိမ့်မည်ဟုမျှော်လင့်မိပါသည်။

別添 4 アンケート

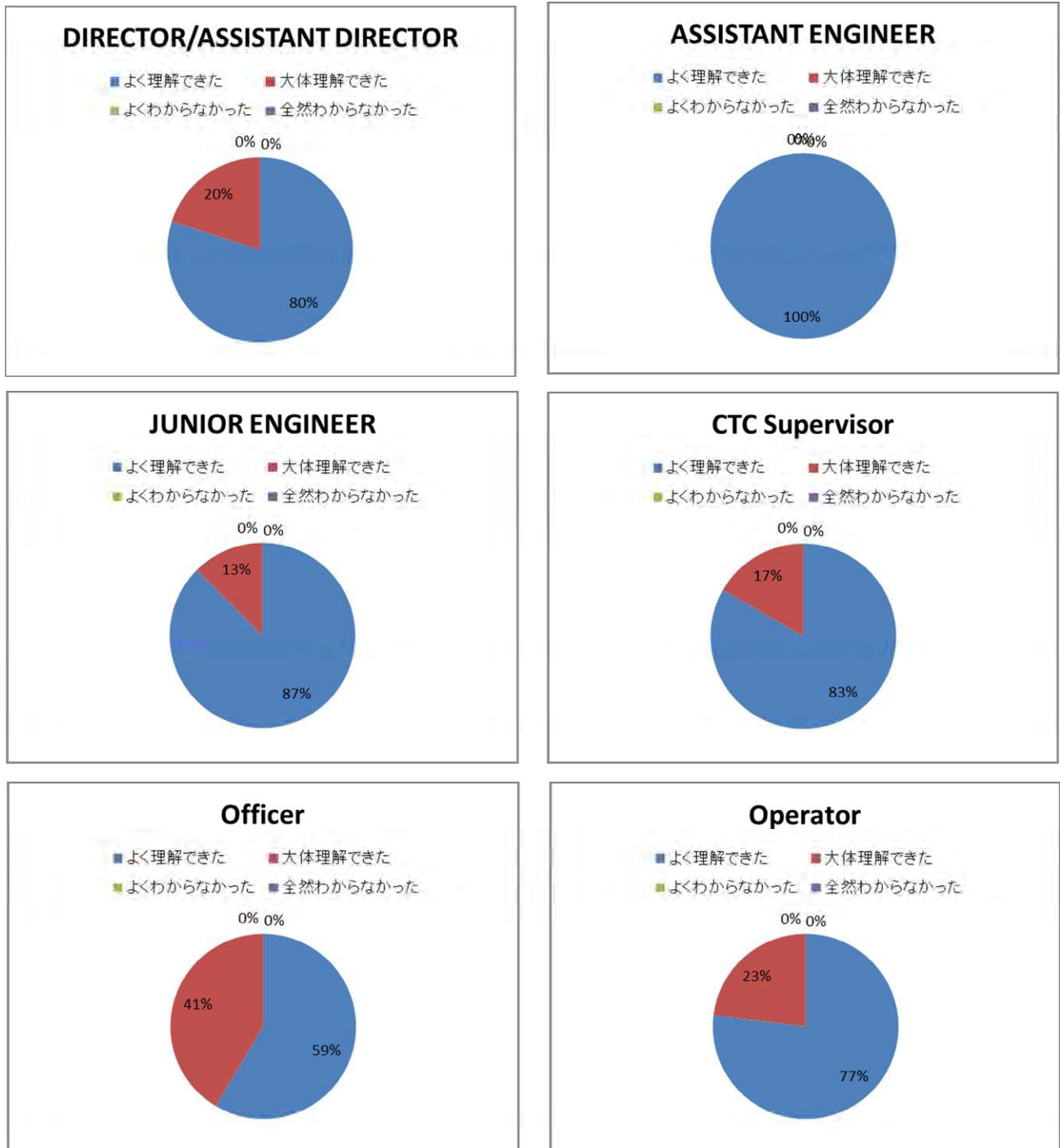
(職種別理解度/1部 ODA 安全管理ガイダンス 1章～4章)



1部 (ODA 安全管理ガイダンス 1章～4章) の理解度は全職種において 100%近い結果となった。傾向として現場管理を行っている職種/現場管理をこれから行う職種は特に理解度が高い結果となっており、施工を行っている職種/施工に多くは携わらない職種では理解度が若干さがる傾向にあった。これは職種上安全管理について一定の理解が既にあった事に起因していると思われる。

別添 4 アンケート

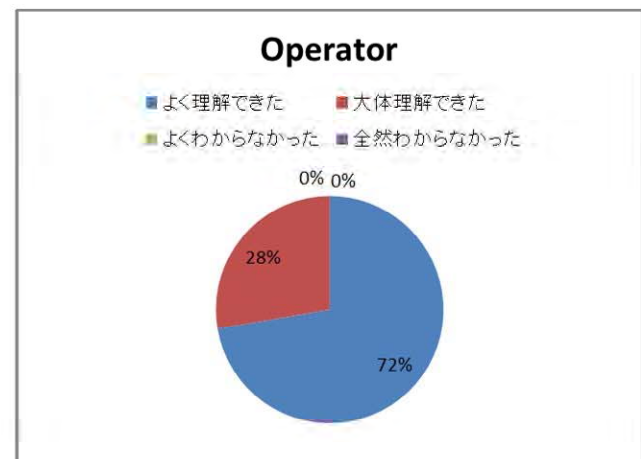
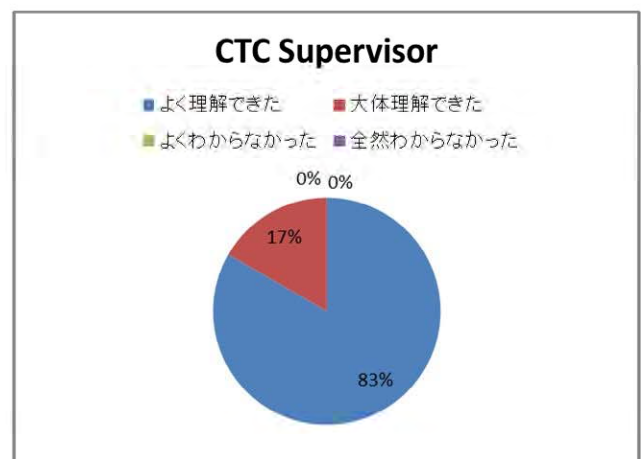
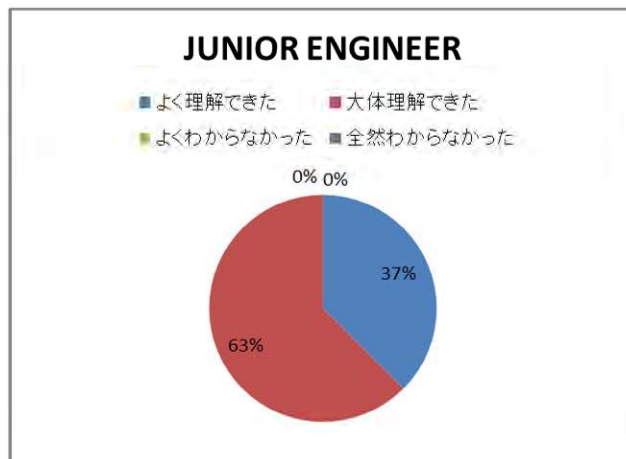
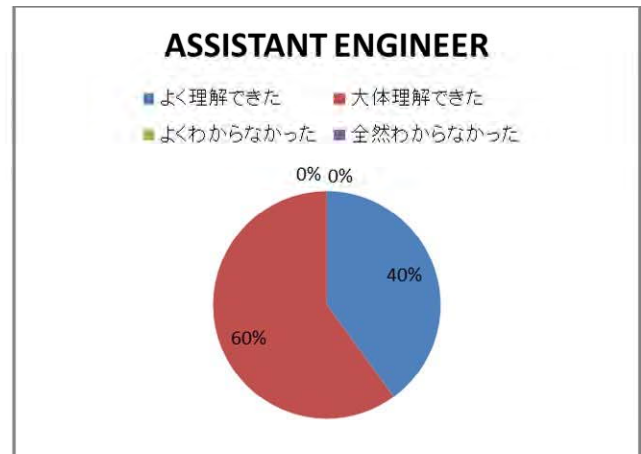
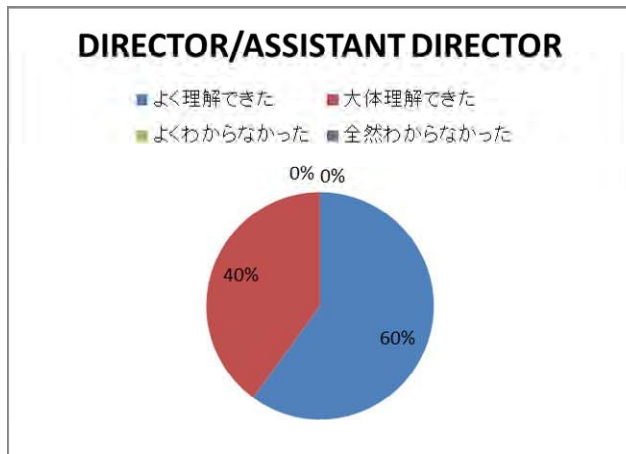
(職種別理解度/2部 重機災害事例と防止)



2部（重機災害事例と防止）の理解度も全職種において100%近い結果となった。全体平均では“よく理解できた”が70%を超えており、1部よりも高い理解度を示した。全体傾向としては1部と同様に管理部門の理解度がたかく、現場から遠いOfficerについてはもっとも低い理解度となっている。質問時の要望としてOperatorからは現場での具体的な管理や留意点等についてセミナー等を実施して欲しいとの声があがっており、理解度の低さは意識の低さというよりも、現場とセミナー内容を結びつけるのが多少困難であった事と思われる。日本の工事現場もそうだが、職人は現場主義であり、実地での直接指導が効果的である事と思われる。

別添 4 アンケート

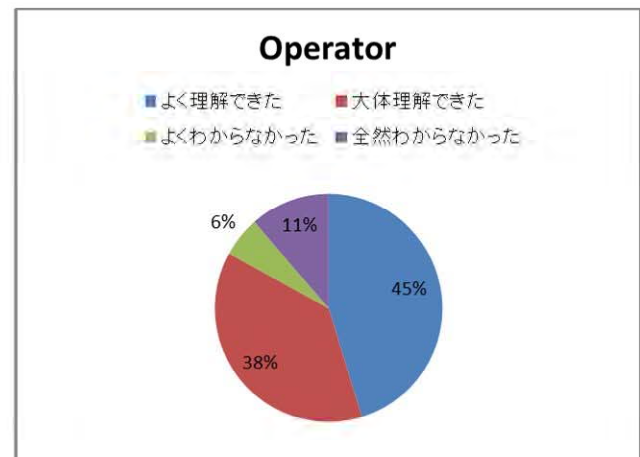
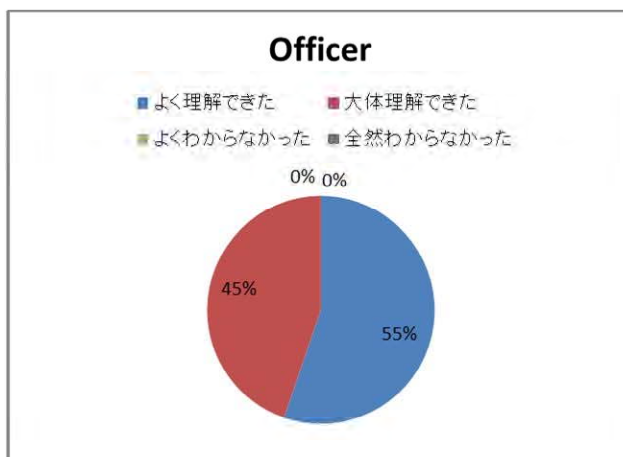
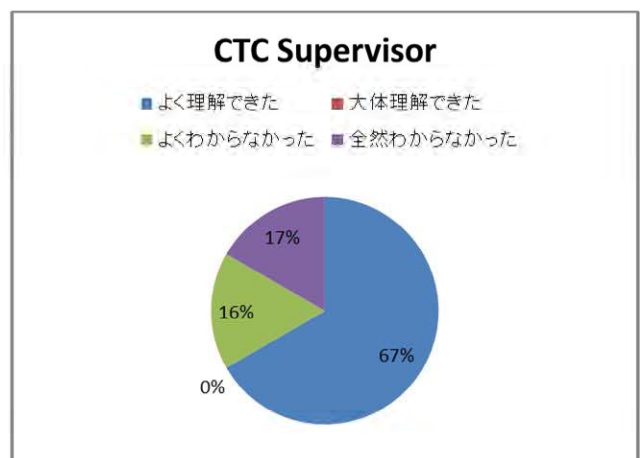
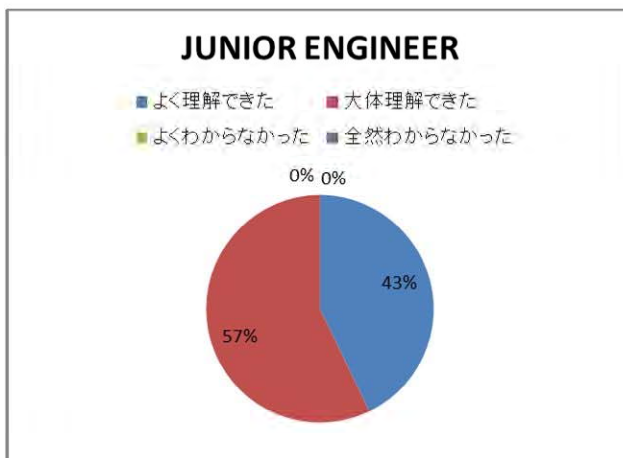
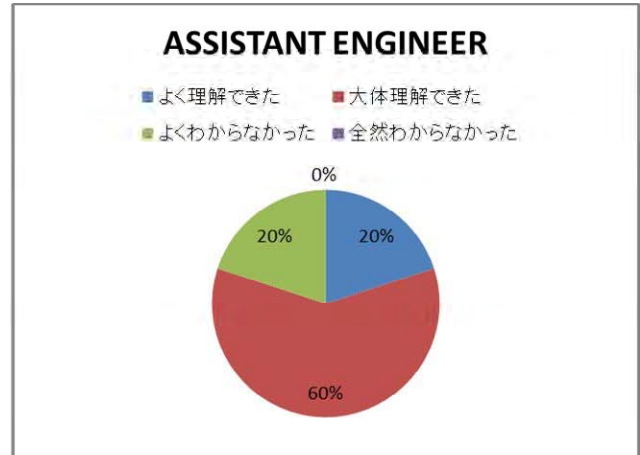
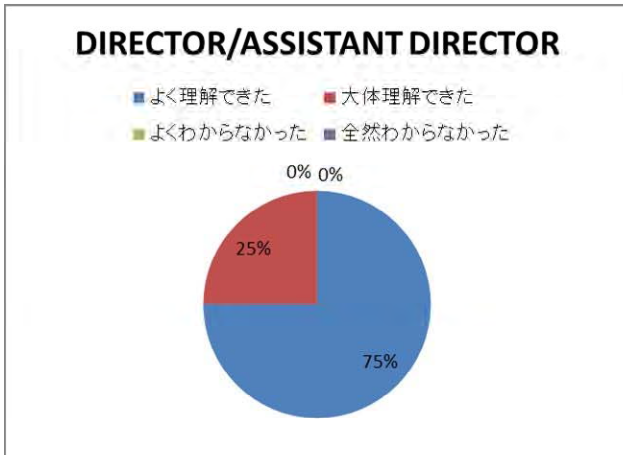
(職種別理解度 / 3 部 工事のための交通規制)



3 部（工事のための交通規制）の理解度も非常に高い結果をしめしたが、“よく理解できた”が全体平均では 67%にとどまった。日本での規制実態に関しては興味およびその重要性については認識されたものの、これまで道路規制についてあまり問題視されていなかった事や工事中の交通災害についても認識が薄かった事がこの結果となったと思われる。今回のセミナーを契機とし、向上した安全意識をさらに促進するような技術協力が必要と思われる。

別添 4 アンケート

(職種別理解度 / 4 部 足場の安全実習)



4 部（足場の安全実習）についての理解度はこれまでの内容とことなり、一番理解度が低い結果となった。“よく理解できた”の全体平均では50%にとどまり、“よくわからなかった”や“全然わからなかった”等も回答も多く見られた。要因としては足場についてはMOCは仮設工事を行った経験が少ない事や、ビティー足場は近年（ここ1年）ようやく緬国で使用されるようになったものであり、そもそも基礎知識すらない状態であった事が結果に影響を及ぼしていると考えられる。その理由としては高所作業を行った経験が少ない事や危険意識がそもそも少ない事、足場上での作業実施を行った経験が少ない事でセミナーで紹介した留意点と経験とを結び合わせる事が困難であった事が挙げられる。

別添 5 セミナー写真



Myanmar plans to meet nationwide power demand by 2030



Outstanding youths and scout youths formally launch Loikaw Main Power Station.—IPRD

LOIKAW, 17 July — Myanmar has increased its nationwide power supply by 1,400 megawatts to a total of 4,800 megawatts, up from 3,413 megawatts five years ago, Union Minister for Electric Power U Khin Maung Soe told the ceremony to mark launching of electricity supply from Loikaw Main Power Station Friday.

The union minister said Loikaw was the only area in Kayah State with access to electricity in 1960, when the No. 2 Belu Creek Hydropower Station was completed.

Until 2011, the power station provided electricity to four more towns.

The 132/33/11KV main substation in Loikaw, completed in April 2015 at a cost of U.S. \$6,406 million, plus nearly K8 billion, can now distribute electricity to most parts of the region, including nearby villages.

Arrangements are under way to construct more power grids and substations to ensure that over 90 percent of the households in Kayah State will enjoy access to electricity by the end of this fiscal year.

According to the World Bank Vision, Myanmar will strive to make electricity available in every part of the country by 2030.

Under a joint project

with the Japan International Cooperation Agency (JICA), Myanmar will produce 4,531 MW in 2020-2021, 8,021 MW in 2025-2026 and 14,542 MW in 2030-2031.—MNA

Appointment of ambassador agreed on

NAY PYI TAW, 17 July — The Government of the Republic of the Union of Myanmar has agreed to the appointment of H.E. Mr. Hong Liang as Ambassador Extraordinary and Plenipotentiary of the People's Republic of China to the Republic of the Union of Myanmar.

Mr. Hong Liang was born in September 1969. He joined the Ministry of Foreign Affairs of the People's Republic of China in 1993. He served in various capacities at the Ministry of Foreign Affairs of the People's Republic of China and at the Embassies of the People's Republic of China in Malaysia and Australia. Since 2011, he has been serving as Deputy Director-General of the Department of Asian Affairs of the Ministry of Foreign Affairs.

Mr. Hong Liang is married with a son.—MNA

Local channels to broadcast 68th Martyrs' Day commemoration live

NAY PYI TAW, 17 July — On behalf of President U Thein Sein, Vice President Dr Sai Mauk Kham, Patron of the Central Committee for Organizing the 68th Anniversary of Martyrs' Day, will lay a wreath at the Martyrs' Mausoleum at the ceremony to mark the 68th Anniversary of Martyrs' Day on 19 July.

MRTV News Channel, Entertainment Channel and Myanmar Radio will broadcast the 68th Martyrs' Day celebration live. The saluting programme to General Aung San and leaders and the song entitled "We salute fallen heroes" sung by May Hla Myaing will be broadcast starting from 10.36 a.m.—MNA

Maritime university touts student employment record

By Ko Moe

YANHOON, 17 July — Hundreds of Myanmar Maritime University students have landed jobs with shipping companies, the

university said Friday.

According to a faculty member, 914 students have joined 25 companies affiliated with the university since its founding in 2002, with 60 others employed at

foreign companies.

SIX Marine Services Co Ltd entered a memorandum of agreement on a scholarship program with the university in February 2008. It has so far awarded

scholarships to 46 students specializing in Nautical Science and 41 students of Marine Engineering.

Last January, the company awarded scholarships to 24 students.—GNLM

By Khaing Thanda Lwin

YANHOON, 17 July — The Japan International Cooperation Agency will donate heavy equipment for road construction in remote areas of Kachin and Chin states, JICA official Mr. Yoshihiro Kawasaki said Friday.

Work can start soon after the arrival of equipment, estimated to be in early 2017, Mr Kawasaki, from JICA's Planning and Coordination Division, said at a safety management seminar in Yangon.

Daw Mya Win, Director of the Department of Highways under the Ministry of Construction, said the Japanese agency is also

providing similar assistance for road projects in Rakhine and Kayin states.

"The project in Kayin started last fiscal year, and equipment for projects in Rakhine State will arrive in Myanmar this September," Daw Mya Win said.

JICA's technical and equipment assistance programmes have targeted regions where transportation infrastructure is underdeveloped.

At the seminar Friday, Japanese experts shared their experience and knowledge on safety management in construction with over 100 government staff including engineers, foremen

Japan pledges support for road building in Kachin, Chin states



JICA official Mr. Yoshihiro Kawasaki addresses Safety Management Seminar.

PHOTO KHAING THANDA LWIN

and machine operators.

JICA plans to offer more seminars for both private and public sectors, Mr

Kawasaki said.

The Japanese agency has recently held such seminars in the capital Nay

Pyi Taw and Mandalay, with the aim of introducing safety management systems and equipment used

in Japan, as well as encouraging safety consciousness on construction sites in Myanmar.—GNLM

